

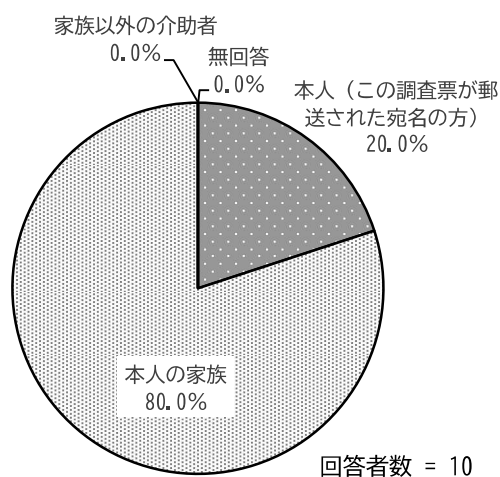
5 発達障害のある18歳未満の方とその保護者

5 発達障害のある18歳未満の方とその保護者

(1) 回答者属性

問1 お答えいただくのは、どなたですか。(○は1つだけ)

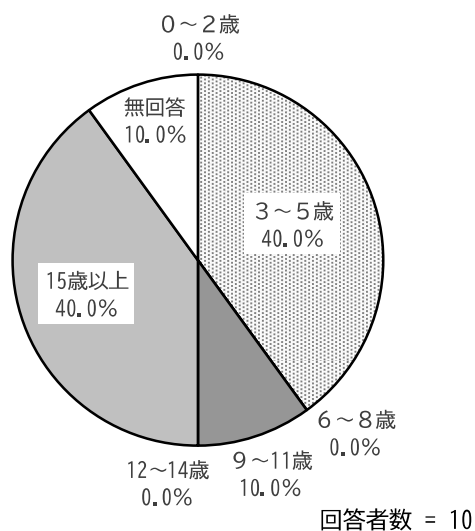
「本人の家族」の割合が80.0%と最も高く、次いで「本人(この調査票が郵送された宛名の方)」の割合が20.0%となっています。



(2) あなた（宛名の方）の性別・年齢・ご家族などについて

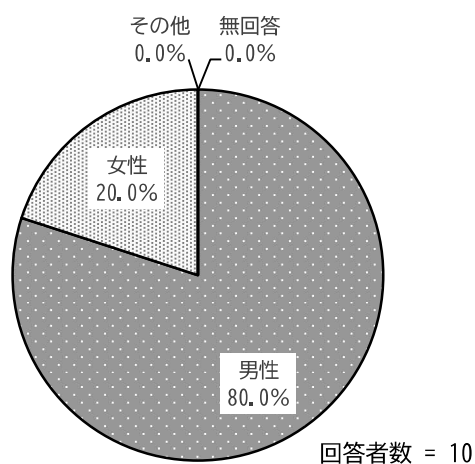
問2 あなたの年齢をお答えください。(令和4年10月1日現在)

「3～5歳」、「15歳以上」の割合が40.0%と最も高く、次いで「9～11歳」の割合が10.0%となっています。



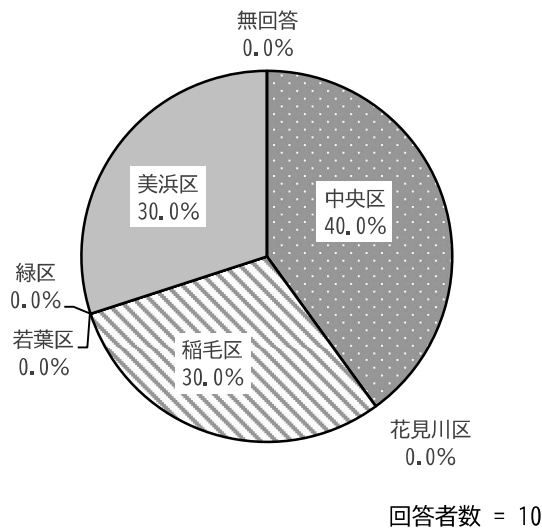
問3 あなたの性別をお答えください。(○は1つだけ)

「男性」の割合が80.0%、「女性」の割合が20.0%となっています。



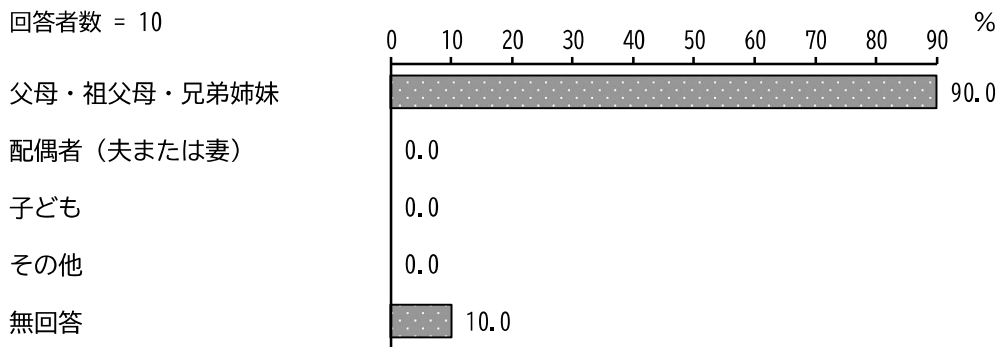
問4 あなたがお住まいの区 A はどこですか。(○は1つだけ)

「中央区」の割合が40.0%と最も高く、次いで「稲毛区」、「美浜区」の割合が30.0%となっています。



問5 いま、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。(あてはまるものすべてに○)

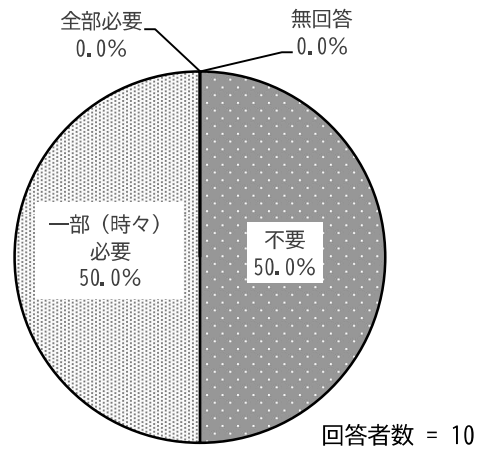
「父母・祖父母・兄弟姉妹」の割合が90.0%と最も高くなっています。



問6 日常生活の中で、次の支援が必要です。①から⑪のそれぞれにお答えください。(①から⑪それぞれに○を1つ)

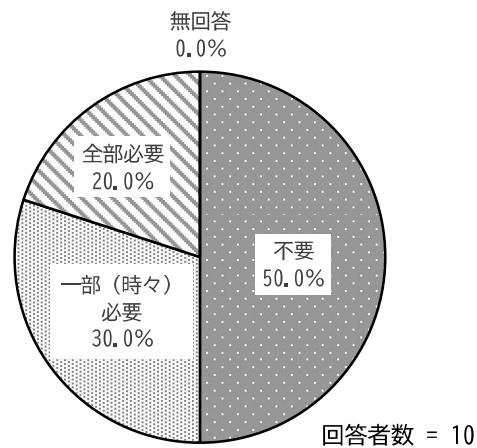
①食事の介助

「一部（時々）必要」、「不要」の割合がともに50.0%となっています。



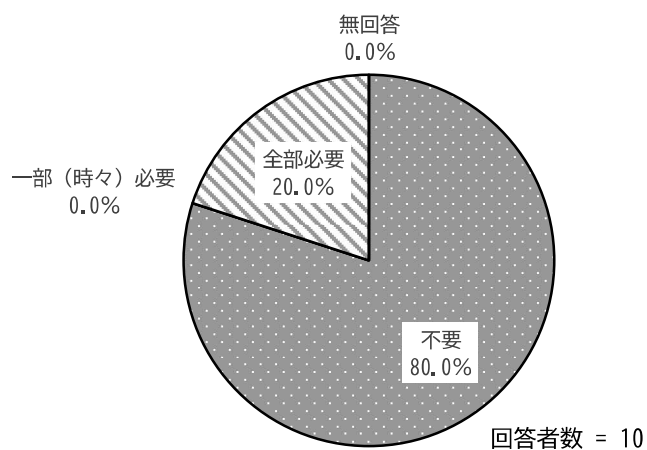
②トイレの介助

「不要」の割合が50.0%と最も高く、次いで「一部（時々）必要」の割合が30.0%、「全部必要」の割合が20.0%となっています。



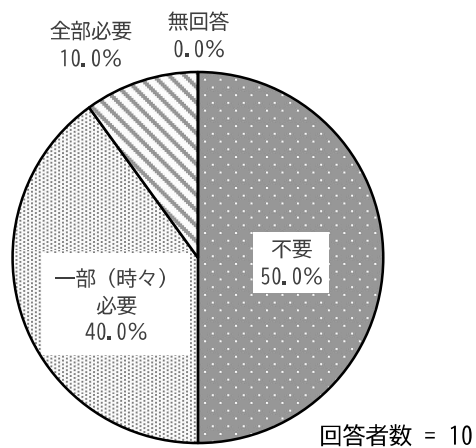
③オムツの利用

「不要」の割合が80.0%と最も高く、次いで「全部必要」の割合が20.0%となっています。



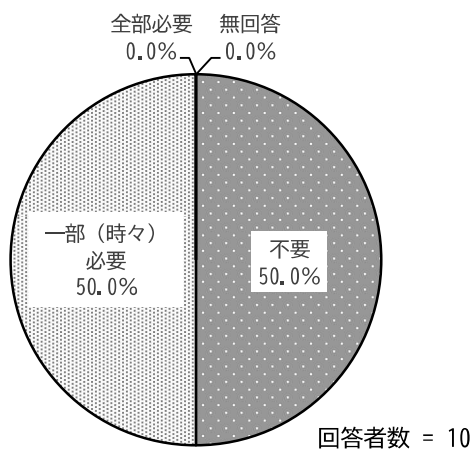
④入浴の介助

「一部(時々)必要」の割合が50.0%と最も高く、次いで「全部必要」の割合が40.0%、「全部必要」の割合が10.0%となっています。



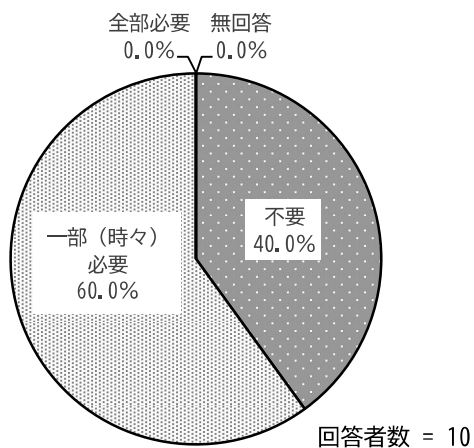
⑤衣服の着脱の介助

「不要」、「一部（時々）必要」の割合がともに 50.0%となっています。



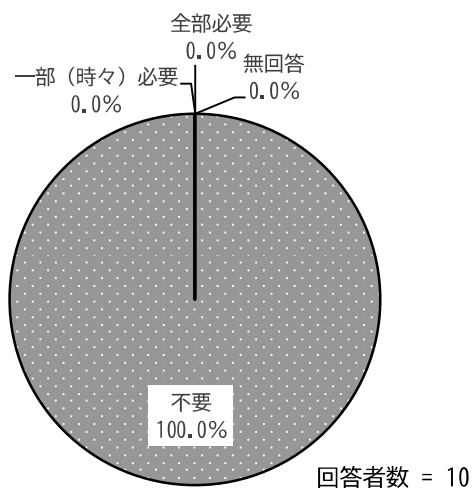
⑥身だしなみの介助

「一部（時々）必要」の割合が 60.0%と最も高く、次いで「不要」の割合が 40.0%となっています。



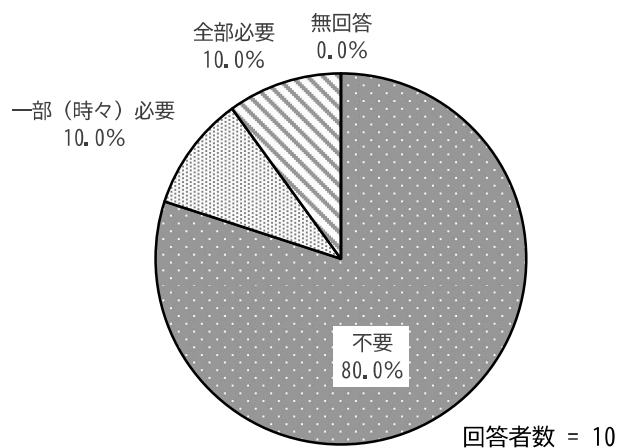
⑦家中の移動の介助

「不要」の割合が 100.0%となっています。



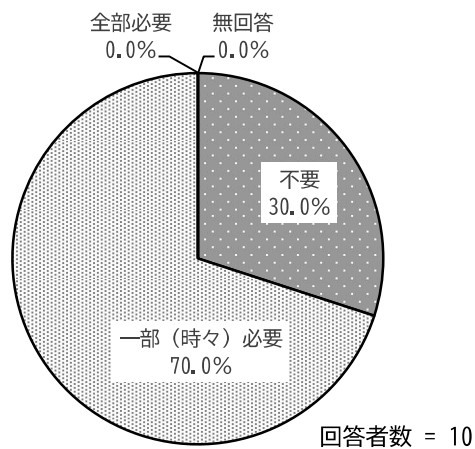
⑧外出の介助

「不要」の割合が 80.0%と最も高く、次いで「一部(時々)必要」、「全部必要」の割合が 10.0%となっています。



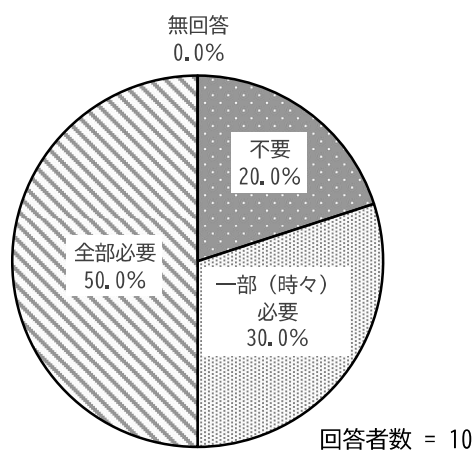
⑨家族以外の人との意思疎通の援助

「一部（時々）必要」の割合が70.0%と最も高く、次いで「不要」の割合が30.0%となっています。



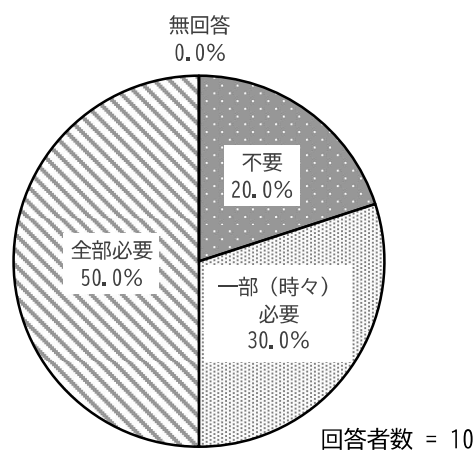
⑩お金の管理の援助

「全部必要」の割合が50.0%と最も高く、次いで「一部（時々）必要」の割合が30.0%、「不要」の割合が20.0%となっています。



①薬の管理の援助

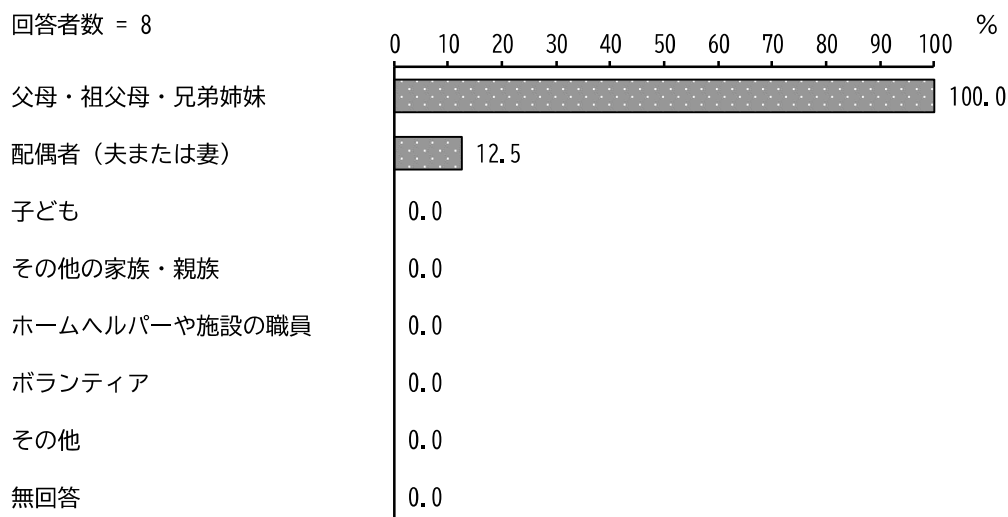
「全部必要」の割合が50.0%と最も高く、次いで「一部（時々）必要」の割合が30.0%、「不要」の割合が20.0%となっています。



【問6で「一部（時々）必要」又は「全部必要」と答えた方がお答えください】

問7 あなたを支援してくれる方は主に誰ですか。（あてはまるものすべてに○）

「父母・祖父母・兄弟姉妹」が8件となっています。「配偶者（夫または妻）」が1件となっています。

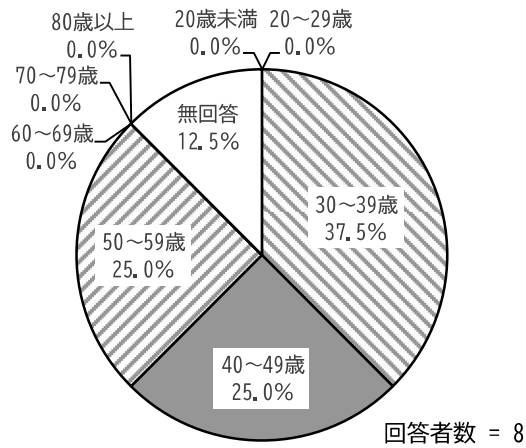


【問7で1. 2. 3. 4. と答えた方がお答えください】

問8 あなたを支援してくれる家族で、主な方の年齢、性別等をお答えください。

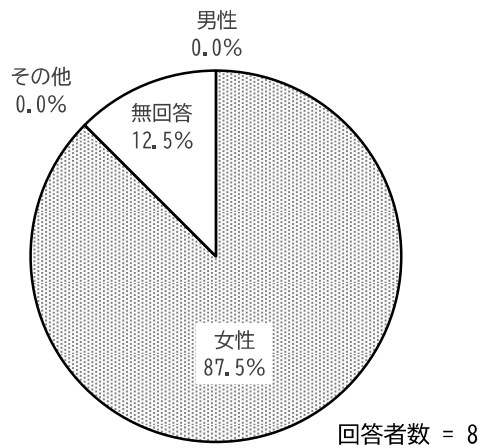
①年齢（令和4年10月1日現在）

「30～39歳」が3件となっています。「40～49歳」、「50～59歳」が2件となっています。



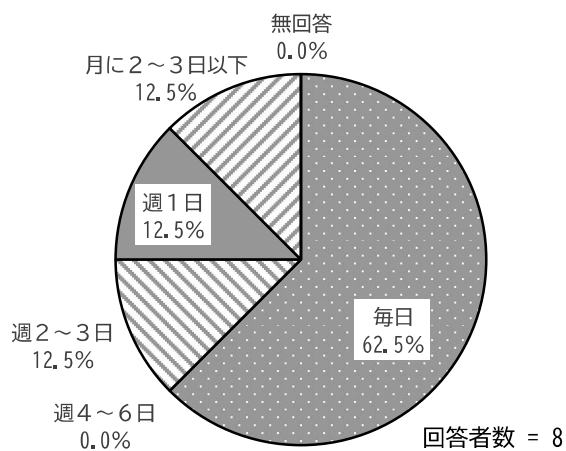
②性別（○は1つだけ）

「女性」の割合が87.5%となっています。



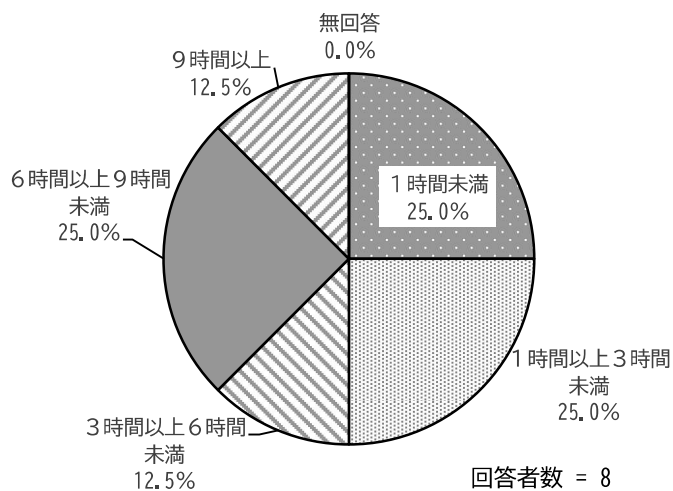
③主な介助者の1週間の介助日数（○は1つだけ）

「毎日」が5件となっています。「週2～3日」、「週1日」、「月に2～3日以下」が1件となっています。



④主な介助者の1日の介助時間（○は1つだけ）

「1時間未満」、「1時間以上3時間未満」、「6時間以上9時間未満」が2件となっています。



⑤主な介護者が困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「精神的な負担が大きい」が3件となっています。「介護者自身の健康に不安がある」、「介護者の高齢化に不安がある」、「代わりに介護を頼める人がいない」が2件となっています。

令和元年度調査と比較すると、「精神的な負担が大きい」の割合が増加しています。一方、「緊急時の対応に不安がある」の割合が減少しています。

単位：%

	回答者数	精神的な負担が大きい	介護者自身の健康に不安がある	介護者の高齢化に不安がある	代わりに介護を頼める人がいない	緊急時の対応に不安がある	特に困っていることはない	身体的な負担が大きい	
全体	8	37.5	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	12.5	
		経済的な負担が大きい	仕事に出られない	仕事に出られるが、時間が限られる	長期の旅行や外出ができない	休養や息抜きがない	よくわからない	その他	無回答
		12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	-	12.5	-

【令和元年度調査】

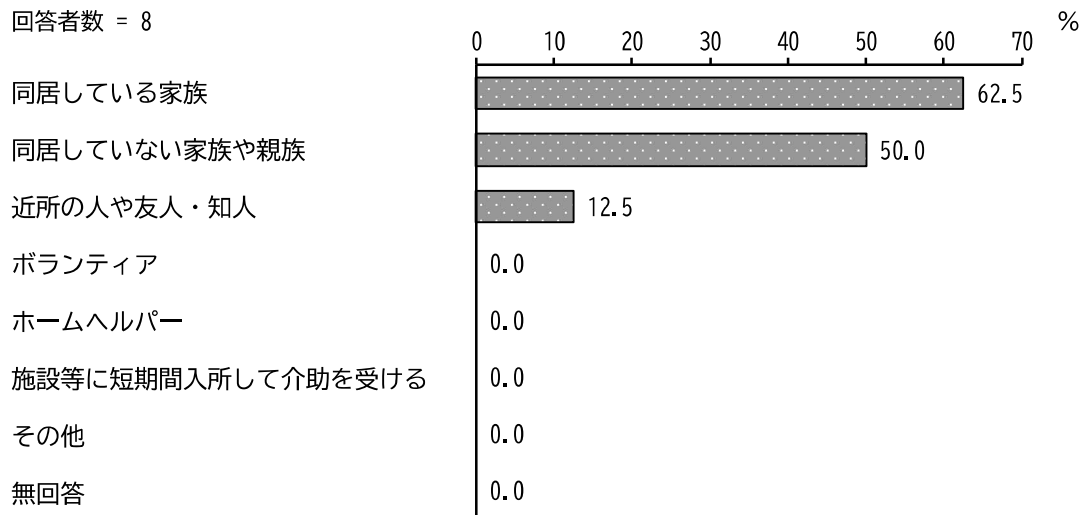
単位：%

	回答者数	緊急時の対応に不安がある	精神的な負担が大きい	仕事に出られない	長期の旅行や外出ができない	休養や息抜きがない	代わりに介護を頼める人がいない	介護者自身の健康に不安がある
全体	21	47.6	28.6	28.6	28.6	28.6	23.8	14.3
		身体的な負担が大きい	経済的な負担が大きい	介護者の高齢化に不安がある	特に困っていることはない	よくわからない	その他	無回答
		14.3	14.3	4.8	9.5	4.8	-	4.8

※令和元年度調査では、「仕事に出られるが、時間が限られる」の選択肢がありませんでした。

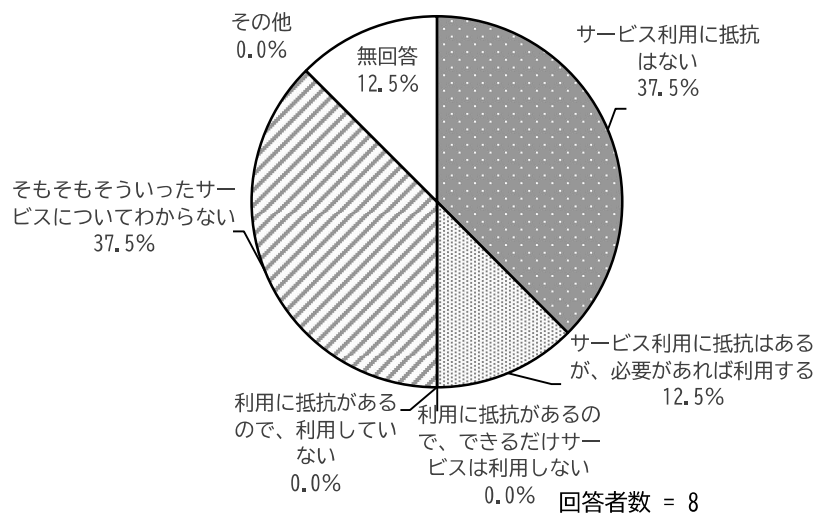
⑥主な介助者が、病気のときや外出をしなければならないときなどは、代わりにどなたが介助していますか。(あてはまるものすべてに○)

「同居している家族」が5件となっています。「同居していない家族や親族」が4件、「近所の人や友人・知人」が1件となっています。

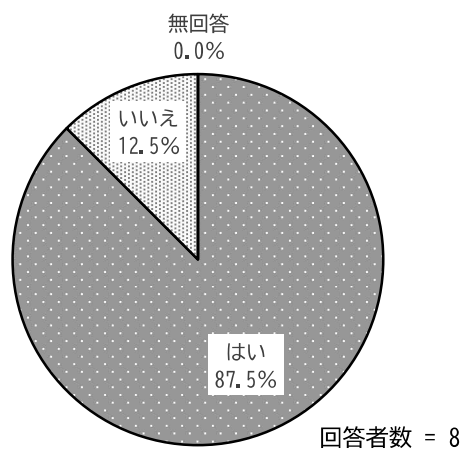


⑦主な介助者は、自宅で、家族以外から支援を受ける生活介護などのサービスを利用することに抵抗がありますか。(○は1つだけ)

「サービス利用に抵抗はない」、「そもそもそういったサービスについてわからない」が3件となっています。「サービス利用に抵抗はあるが、必要があれば利用する」が1件となっています。



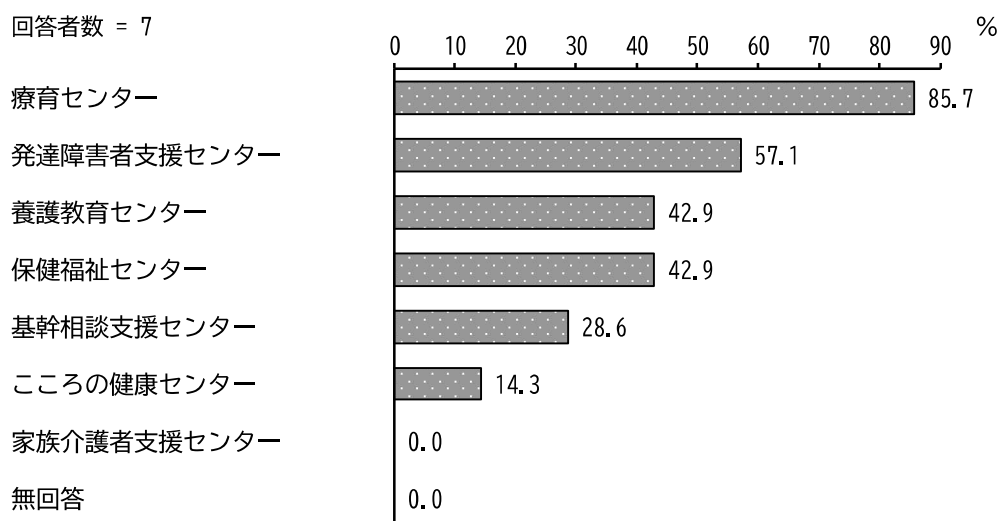
⑧主な介助者は、介助について相談できる機関を知っていますか。(○は1つだけ)
 「はい」が7件、「いいえ」が1件となっています。



【⑧で1. を選択した場合にお答えください。】

⑨知っている機関をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

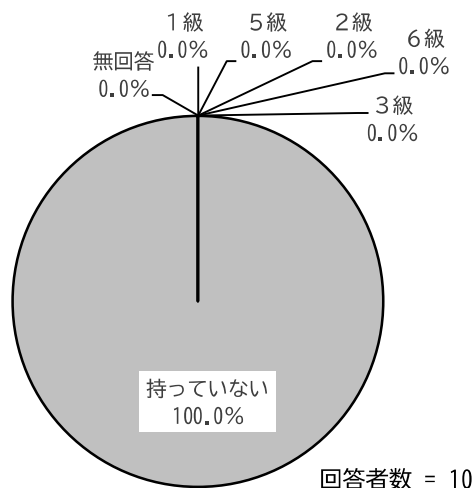
「療育センター」が6件となっています。「発達障害者支援センター」が4件、「養護教育センター」、「保健福祉センター」が3件となっています。



(3) あなたの障害の状況について

問9 あなたは身体障害者手帳をお持ちですか。(○は1つだけ)

「持っていない」の割合が100.0%となっています。

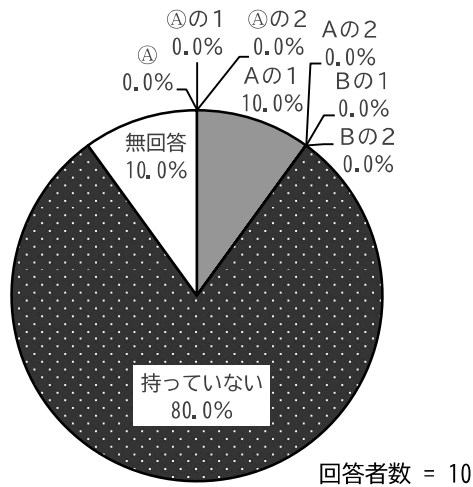


問10 身体障害者手帳をお持ちの場合、主たる障害をお答えください。

有効回答がありませんでした。

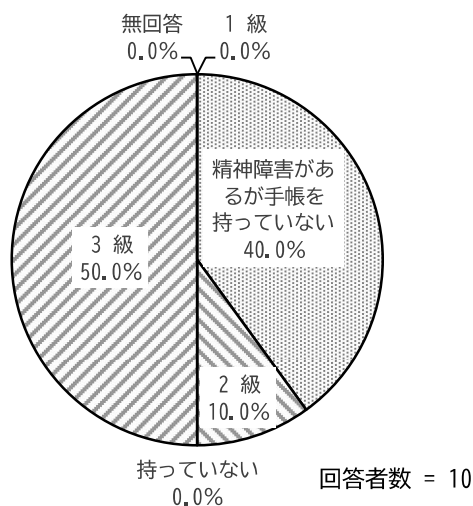
問11 あなたは療育手帳をお持ちですか。(○は1つだけ)

「持っていない」の割合が80.0%と最も高く、次いで「Aの1」の割合が10.0%となっています。



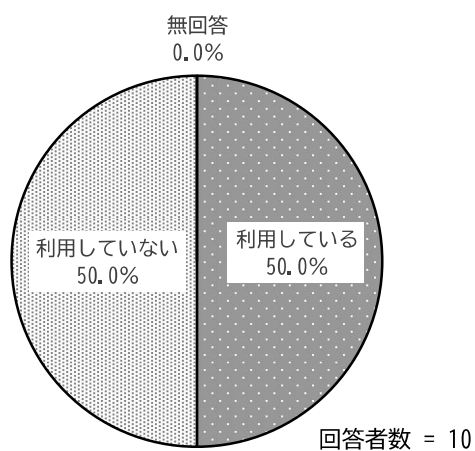
問12 あなたは精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。(○は1つだけ)

「3級」の割合が50.0%と最も高く、次いで「精神障害があるが手帳を持っていない」の割合が40.0%、「2級」の割合が10.0%となっています。



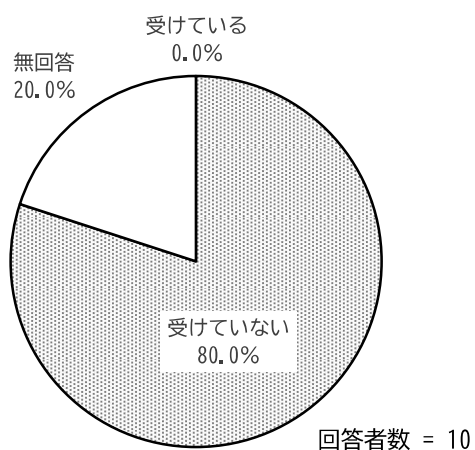
問 13 自立支援医療（精神通院医療）を利用していますか。（○は1つだけ）

「利用している」の割合が 50.0%、「利用していない」の割合が 50.0%となっています。



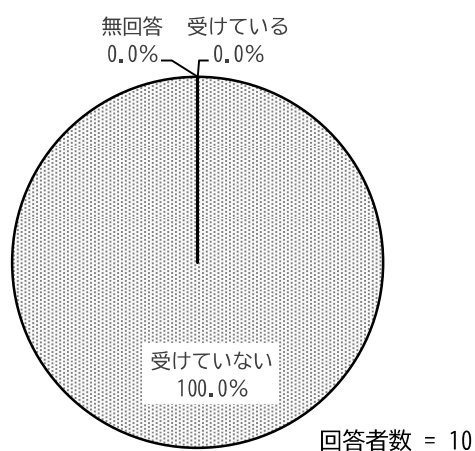
問 14 【18歳未満の方のみお答えください】あなたは重症心身障害の認定を受けていますか。（○は1つだけ）

「受けていない」の割合が 100.0%となっています。



問 15 あなたは難病（指定難病）の認定を受けていますか。（○は1つだけ）

「受けていない」の割合が100.0%となっています。



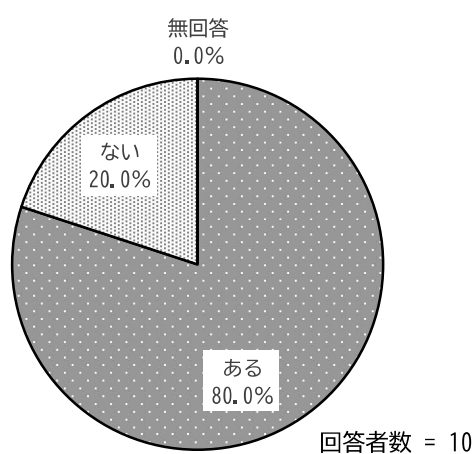
【問 15 で 1. を選択した場合にお答えください。】

問 16 あなたの難病の種類は何ですか。

有効回答がありませんでした。

問 17 あなたは発達障害として診断されたことがありますか。（○は1つだけ）

「ある」の割合が80.0%、「ない」の割合が20.0%となっています。



【問 18 から問 20 は、問 17 で 1. を選択した場合にお答えください。】

問 18 あなたが受けている最新の診断名をお聞きします。
(あてはまるものすべてに○)

「自閉症スペクトラム障害 (ASD)」、「注意欠陥・多動性障害 (AD/HD)」が 3 件となっています。「高機能自閉症・高機能広汎性発達障害」、「特に診断は受けていない」が 2 件となっています。

令和元年度調査と比較すると、「自閉症スペクトラム障害 (ASD)」の割合が減少しています。

単位：%

	回答者数	自閉症スペクトラム障害 (ASD)	注意欠陥・多動性障害 (AD/HD)	高機能自閉症・高機能広汎性発達障害	自閉症・自閉的傾向	アスペルガー症候群	学習障害 (LD)	知的障害	広汎性発達障害 (PDD)	特に診断は受けていない	その他	無回答
全体	8	37.5	37.5	25.0	12.5	12.5	12.5	12.5	-	25.0	-	-

【令和元年度調査】

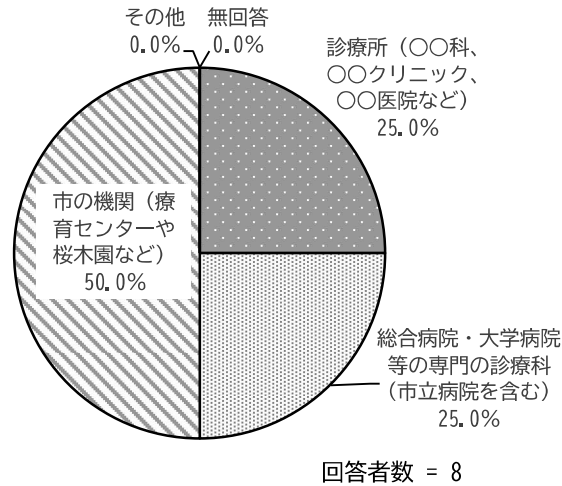
単位：%

	回答者数	自閉症スペクトラム障害 (ASD)	知的障害	自閉症・自閉的傾向	広汎性発達障害 (PDD)	アスペルガー症候群	注意欠陥・多動性障害 (AD/HD)	学習障害 (LD)	高機能自閉症・高機能広汎性発達障害	特に診断は受けていない	その他	無回答
全体	26	73.1	38.5	23.1	11.5	7.7	7.7	7.7	-	-	7.7	-

※令和元年度調査では、「特に診断は受けていない」の選択肢がありました。

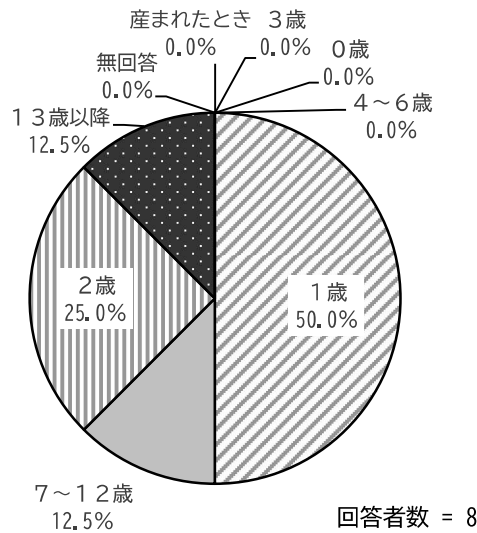
問19 あなたが障害の診断・判定を受けた機関はどこですか。(○は1つだけ)

「市の機関（療育センターや桜木園など）」が4件となっています。「診療所（〇〇科、〇〇クリニック、〇〇医院など）」、「総合病院・大学病院等の専門の診療科（市立病院を含む）」が2件となっています。



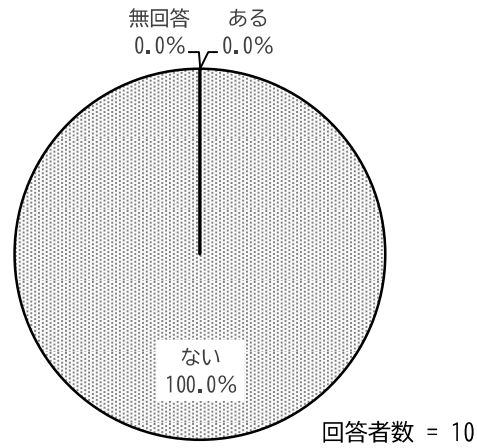
問20 あなたが診断・判定を受けたのは何歳の時ですか。(○は1つだけ)

「1歳」が4件となっています。「2歳」が2件、「7～12歳」、「13歳以降」が1件となっています。



問 21 あなたは高次脳機能障害として診断されたことがありますか。(○は1つだけ)

「ない」の割合が100.0%となっています。



【問 21 で「ある」を選択された方がお答えください】

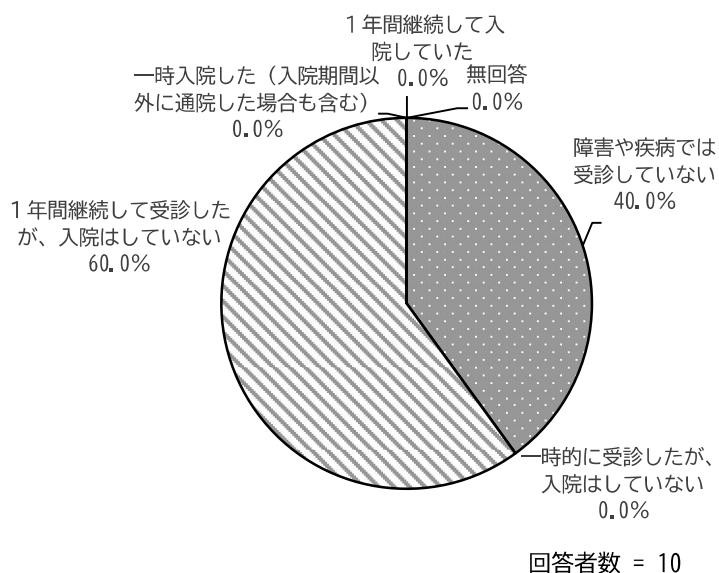
問 22 その関連障害をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

有効回答がありませんでした。

(4) 医療機関への受診状況について

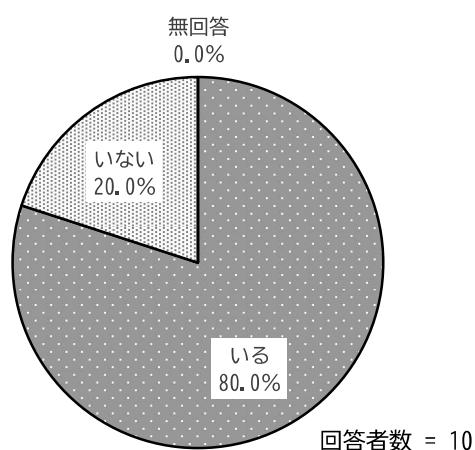
問 23 あなたは最近1年間に、障害や疾病が原因で医療機関を受診しましたか。
(○は1つだけ)

「1年間継続して受診したが、入院はしていない」の割合が60.0%と最も高く、次いで「障害や疾病では受診していない」の割合が40.0%となっています。



問 24 あなたは障害や疾病について、相談や治療をしてくれる身近な医師等(かかりつけ医)はいますか。(○は1つだけ)

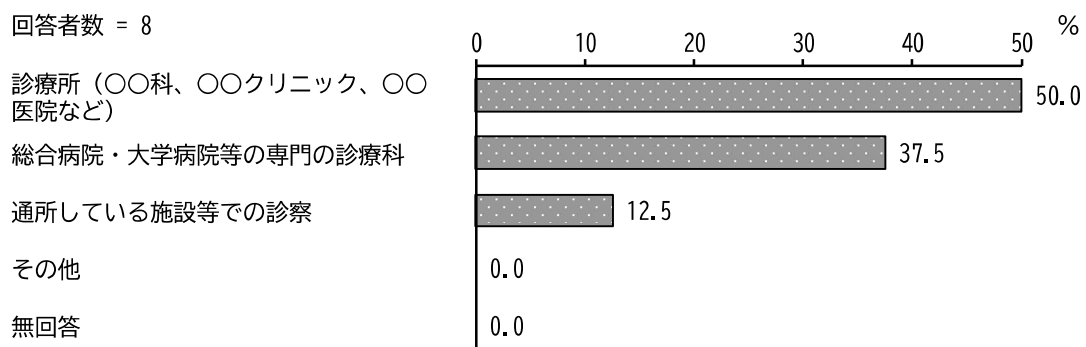
「いる」の割合が80.0%、「いない」の割合が20.0%となっています。



【問 24 で「いる」を選択された方がお答えください】

問 25 その医療機関はどのようなものですか。(あてはまるものすべてに○)

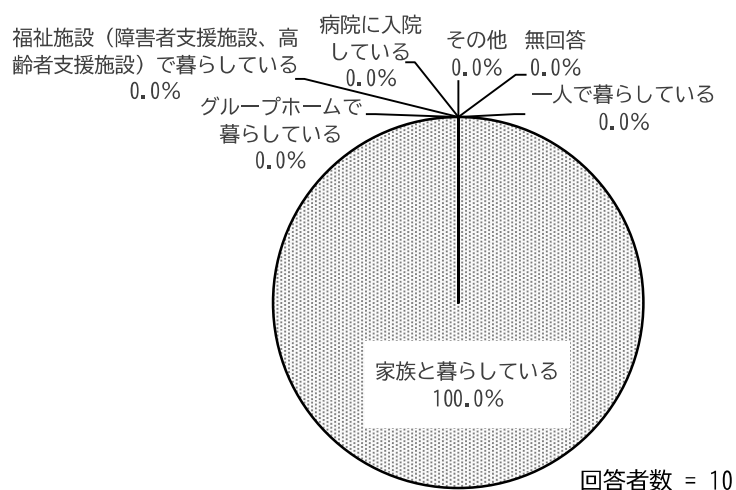
「診療所（〇〇科、〇〇クリニック、〇〇医院など）」が 4 件となっています。「総合病院・大学病院等の専門の診療科」が 3 件、「通所している施設等での診察」が 1 件となっています。



(5) 住まいや暮らしについて

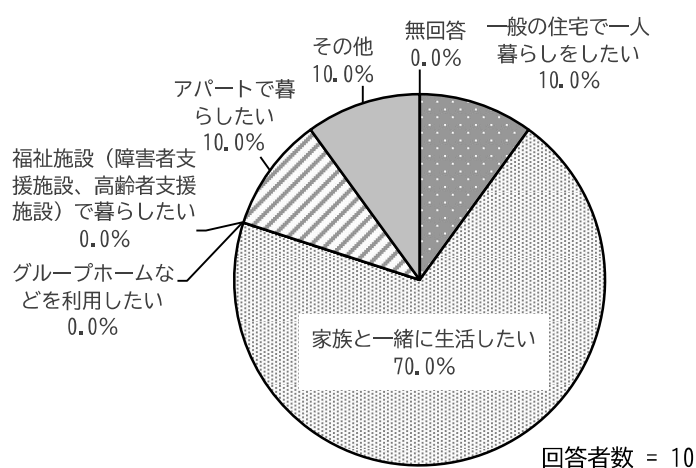
問 26 あなたは現在どのように暮らしていますか。(○は1つだけ)

「家族と暮らしている」の割合が100.0%と最も高くなっています。



問 27 あなたは今後3年以内にどのような暮らしをしたいと思いますか。(○は1つだけ)

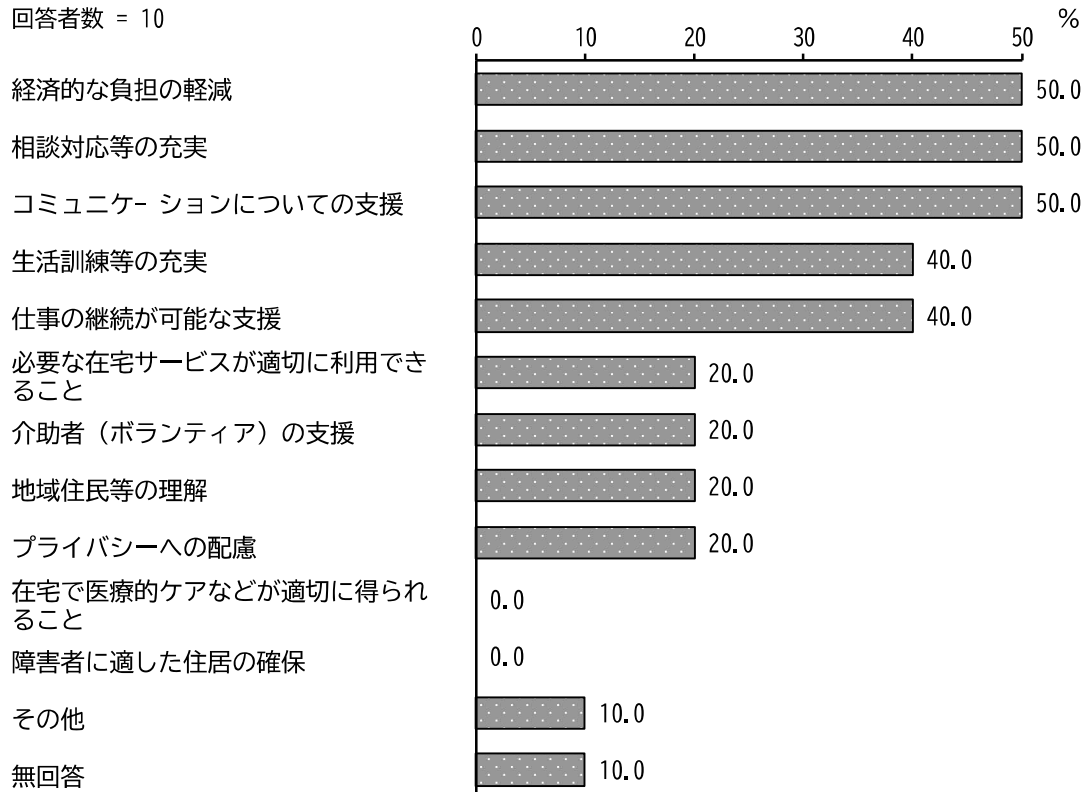
「家族と一緒に生活したい」の割合が70.0%と最も高く、次いで「一般の住宅で一人暮らしをしたい」、「アパートで暮らしたい」の割合が10.0%となっています。



問 28 希望する暮らしを送るためには、どのような支援があればよいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

「経済的な負担の軽減」、「相談対応等の充実」、「コミュニケーションについての支援」の割合が50.0%と最も高くなっています。

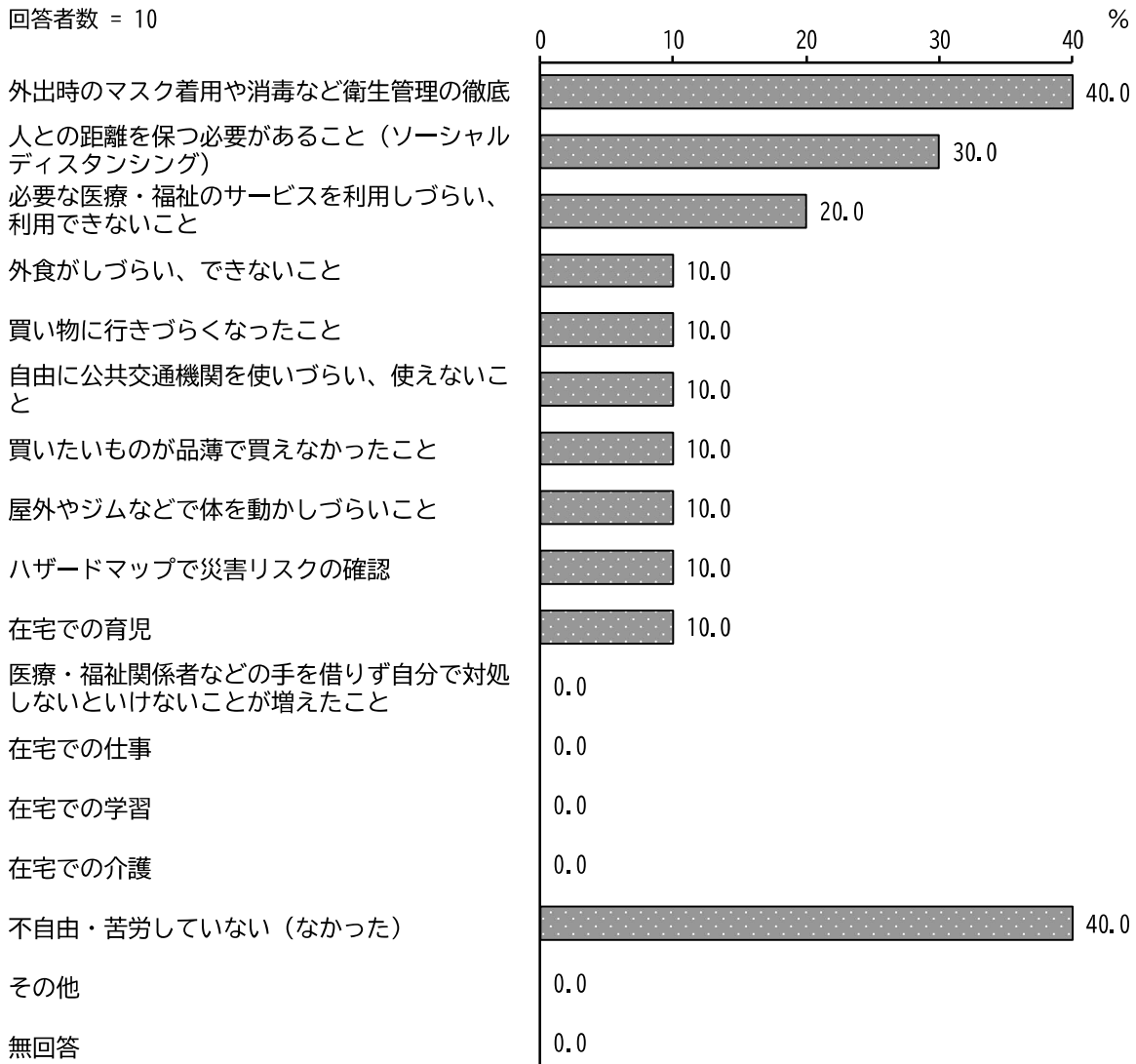
回答者数 = 10



問 29 外出を自粛する中で日常生活のどんなことに不自由・苦勞しています（していません）か。（あてはまるものすべてに○）

「外出時のマスク着用や消毒など衛生管理の徹底」、「不自由・苦勞していない（なかった）」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「人との距離を保つ必要があること（ソーシャルディスタンス）」の割合が 30.0%となっています。

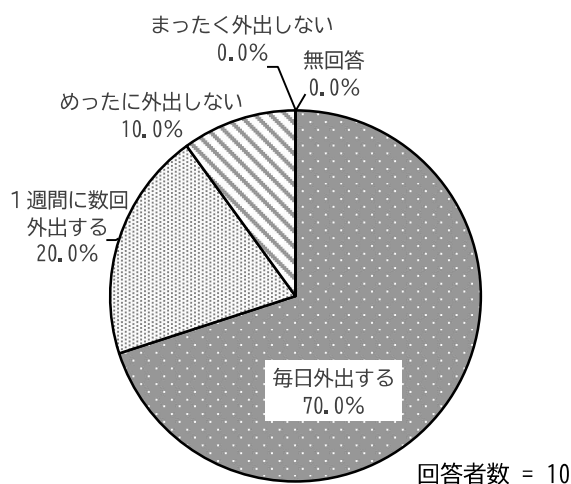
回答者数 = 10



(6) 日中活動や就労について

問 30 あなたは、1週間にどの程度外出しますか。(○は1つだけ)

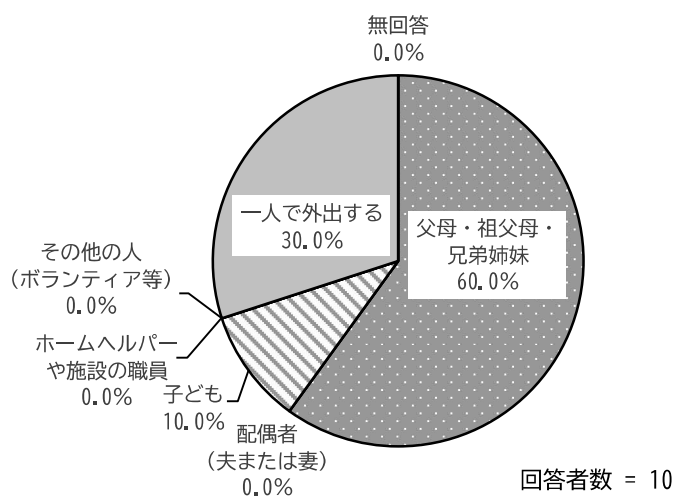
「毎日外出する」の割合が70.0%と最も高く、次いで「1週間に数回外出する」の割合が20.0%、「めったに外出しない」の割合が10.0%となっています。



【問 31 から 34 は、問 30 で、4. 以外を選択した方がお答えください。】

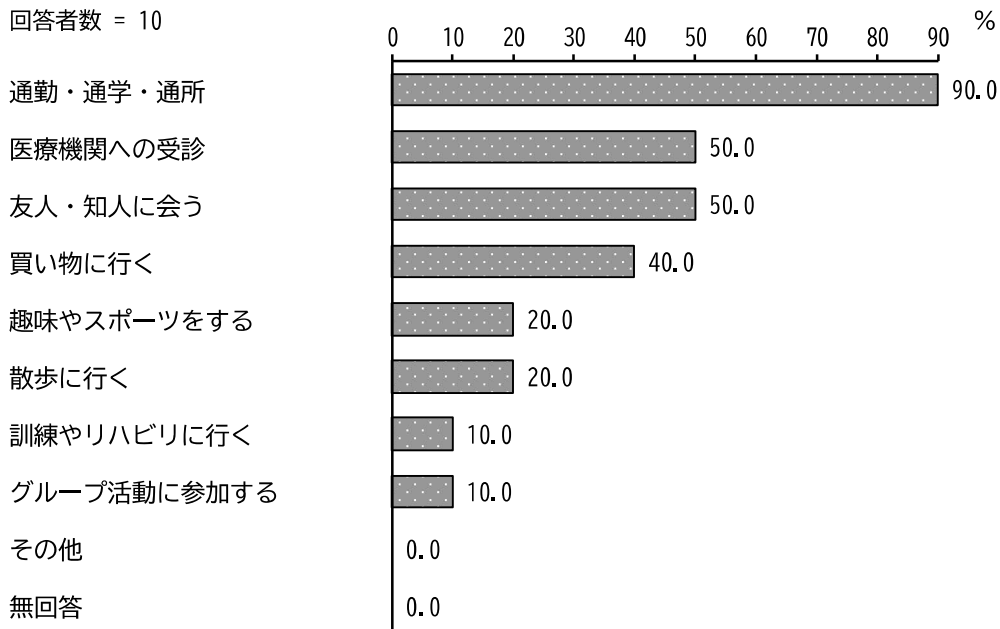
問 31 あなたが外出する際の主な同伴者は誰ですか。(○は1つだけ)

「父母・祖父母・兄弟姉妹」の割合が60.0%と最も高く、次いで「一人で外出する」の割合が30.0%、「子ども」の割合が10.0%となっています。



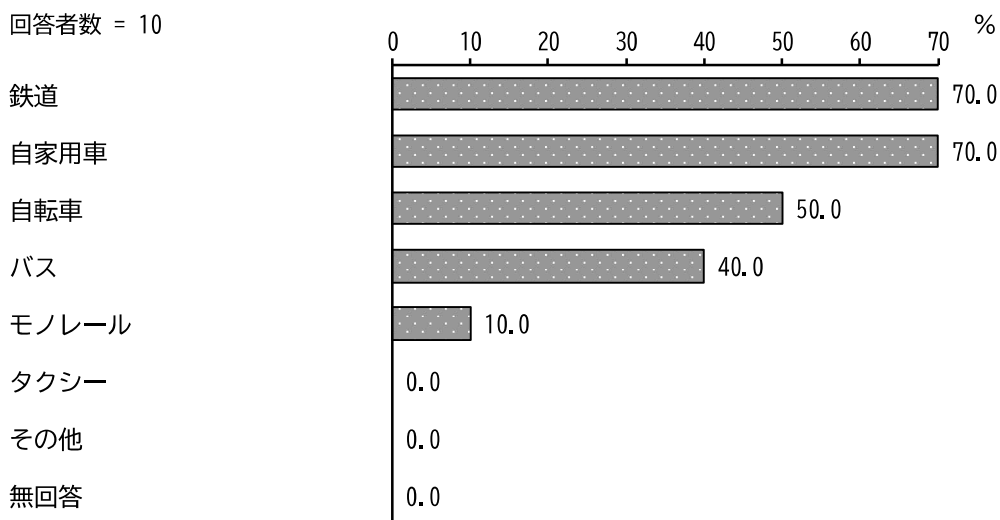
問 32 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。
 (あてはまるものすべてに○)

「通勤・通学・通所」の割合が 90.0%と最も高く、次いで「医療機関への受診」、「友人・知人に会う」の割合が 50.0%となっています。



問 33 あなたは、外出時の移動手段について、何を利用していますか。
 (あてはまるものすべてに○)

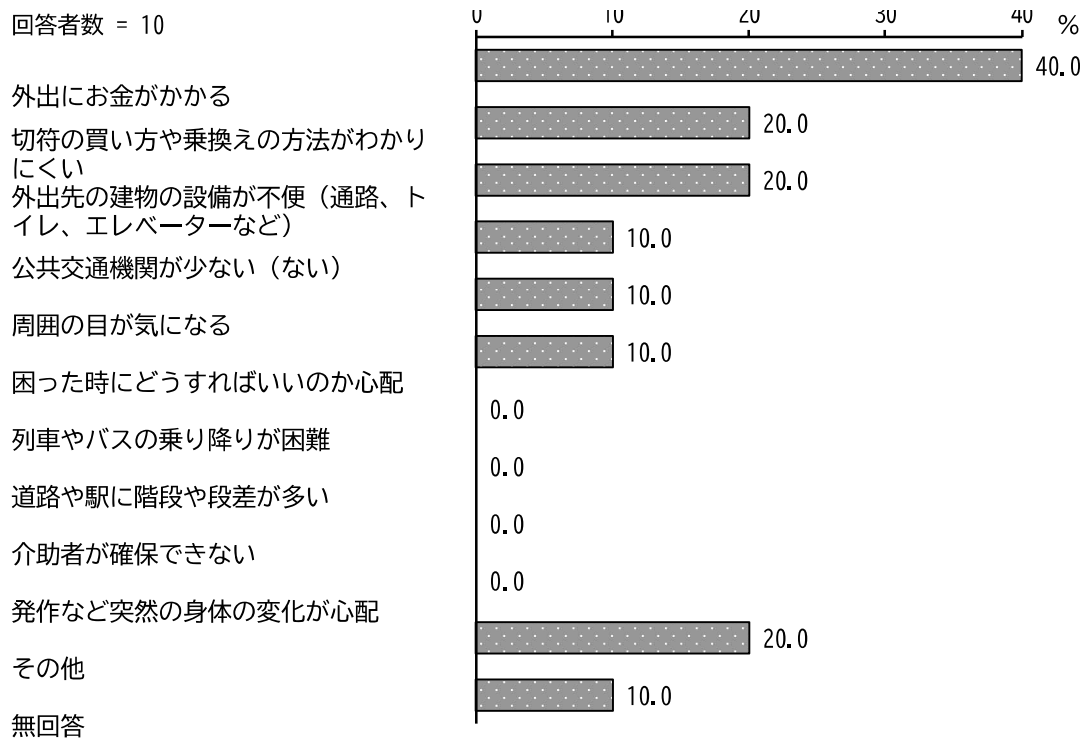
「鉄道」、「自家用車」の割合が 70.0%と最も高く、次いで「自転車」の割合が 50.0%となっています。



問 34 外出する時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

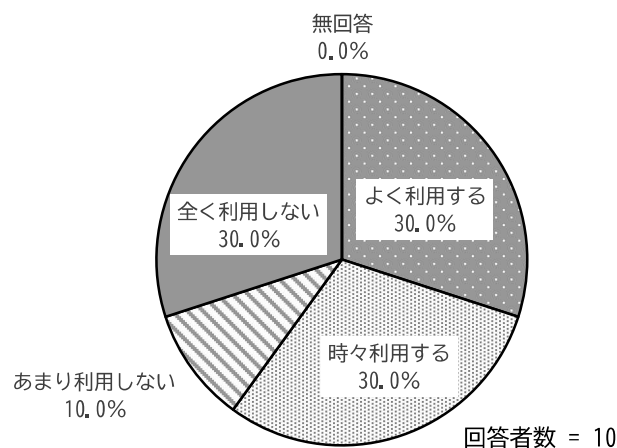
「外出にお金がかかる」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「切符の買い方や乗換えの方法がわかりにくい」、「外出先の建物の設備が不便（通路、トイレ、エレベーターなど）」の割合が 20.0%となっています。

回答者数 = 10



問 35 あなたは日頃、近くの公園を利用していますか。(○は1つだけ)

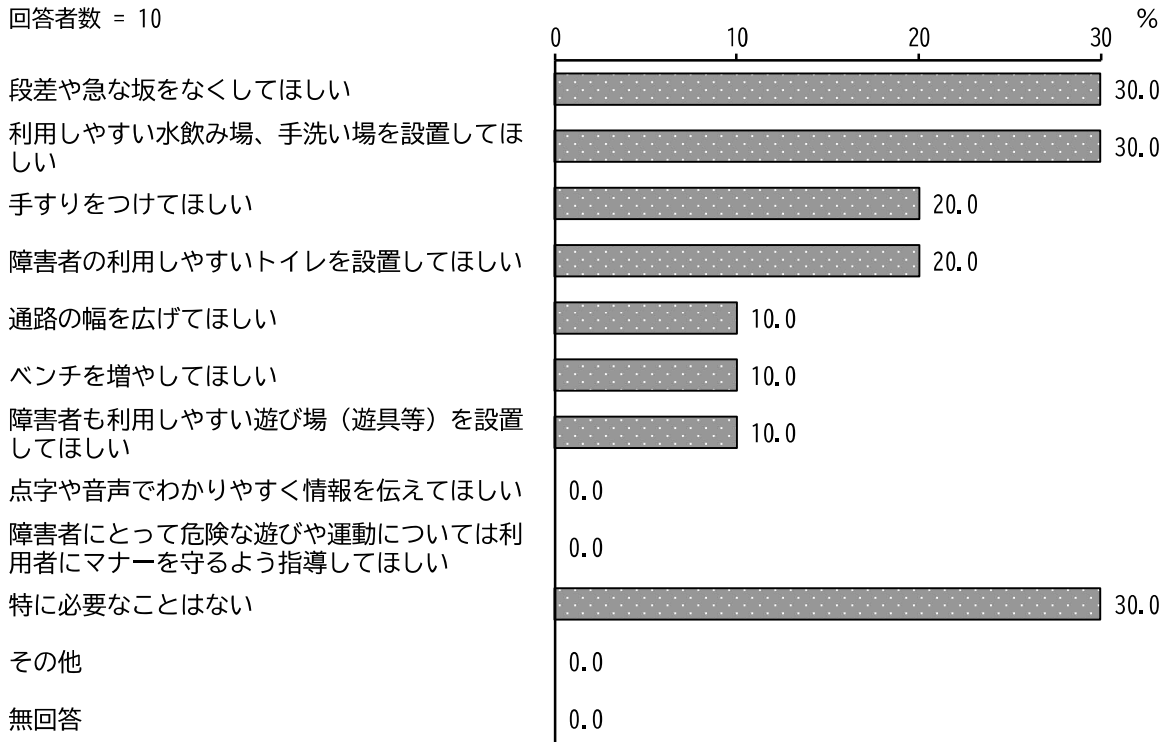
「よく利用する」、「時々利用する」、「全く利用しない」の割合が 30.0%と最も高くなっています。



問 36 あなたは、障害者が安心して公園を利用できるようにするために、何が重要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

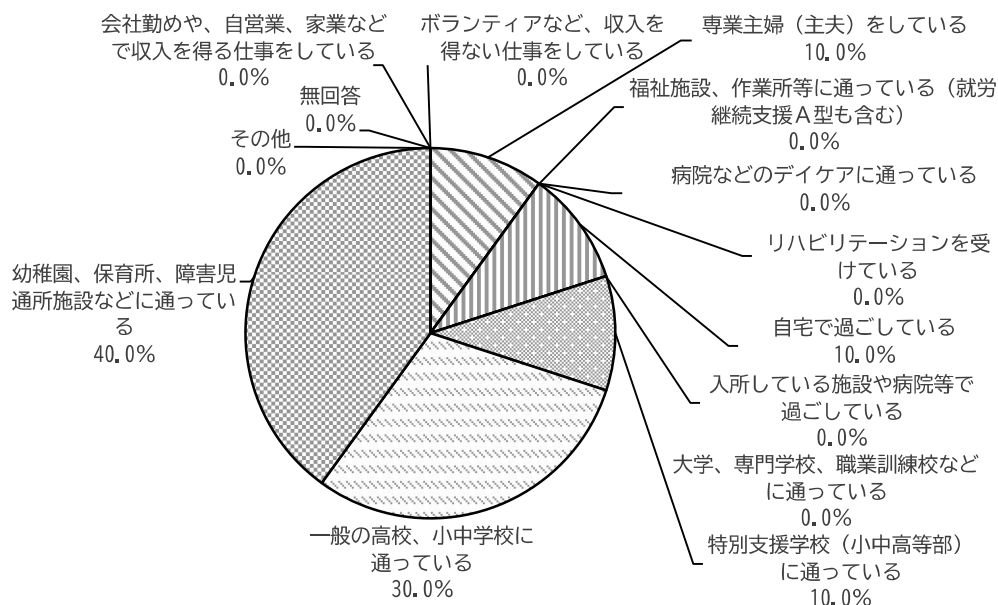
「段差や急な坂をなくしてほしい」、「利用しやすい水飲み場、手洗い場を設置してほしい」、「特に必要なことはない」の割合が30.0%と最も高くなっています。

回答者数 = 10



問 37 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。(○は1つだけ)

「幼稚園、保育所、障害児通所施設などに通っている」の割合が40.0%と最も高く、次いで「一般の高校、小中学校に通っている」の割合が30.0%、「専業主婦(主夫)をしている」「自宅で過ごしている」「特別支援学校(小中高等部)に通っている」の割合が10.0%となっています。



回答者数 = 10

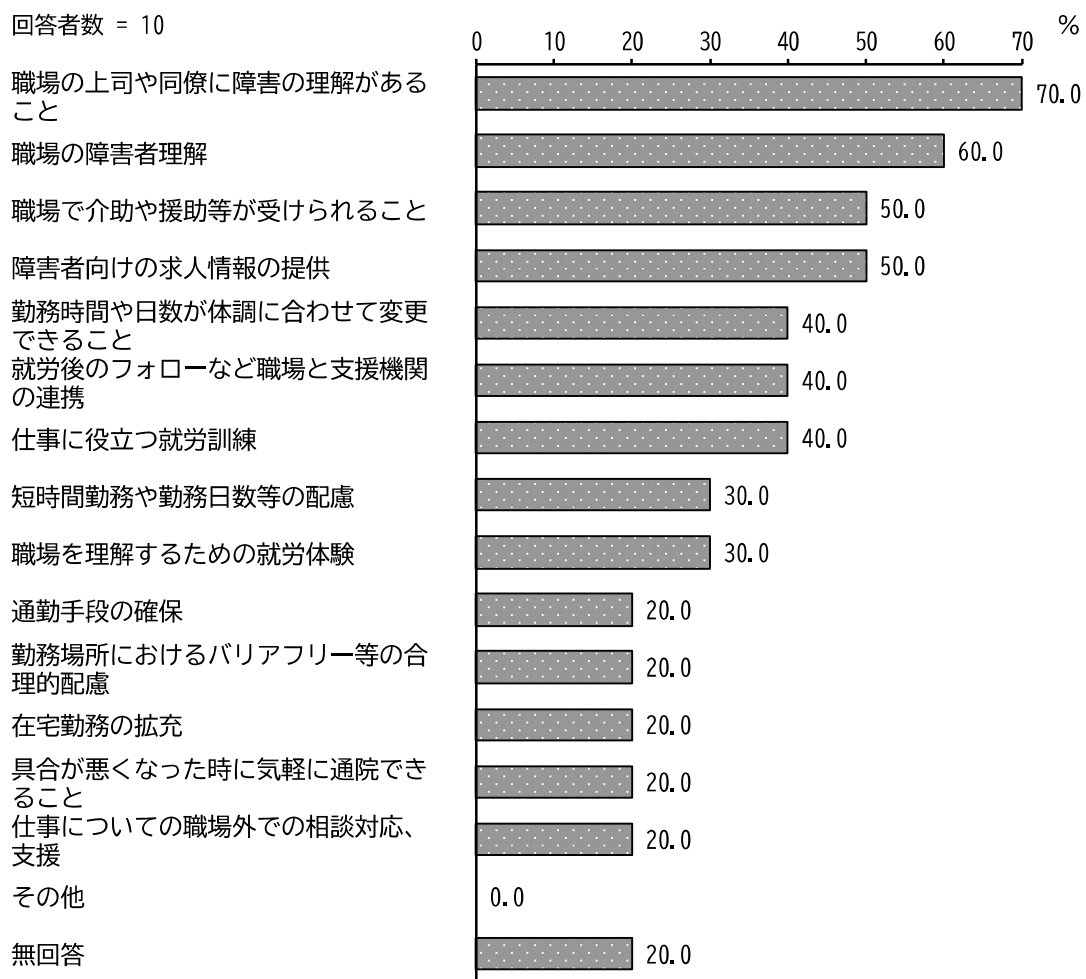
【問 37 で 1. を選択した場合にお答えください。】

問 38 どのような勤務形態で働いていますか。(○は1つだけ)

有効回答がありませんでした。

問 41 あなたは、障害者の就労支援として、どのようなことが必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

「職場の上司や同僚に障害の理解があること」の割合が 70.0%と最も高く、次いで「職場の障害者理解」の割合が 60.0%、「職場で介助や援助等が受けられること」、「障害者向けの求人情報の提供」の割合が 50.0%となっています。

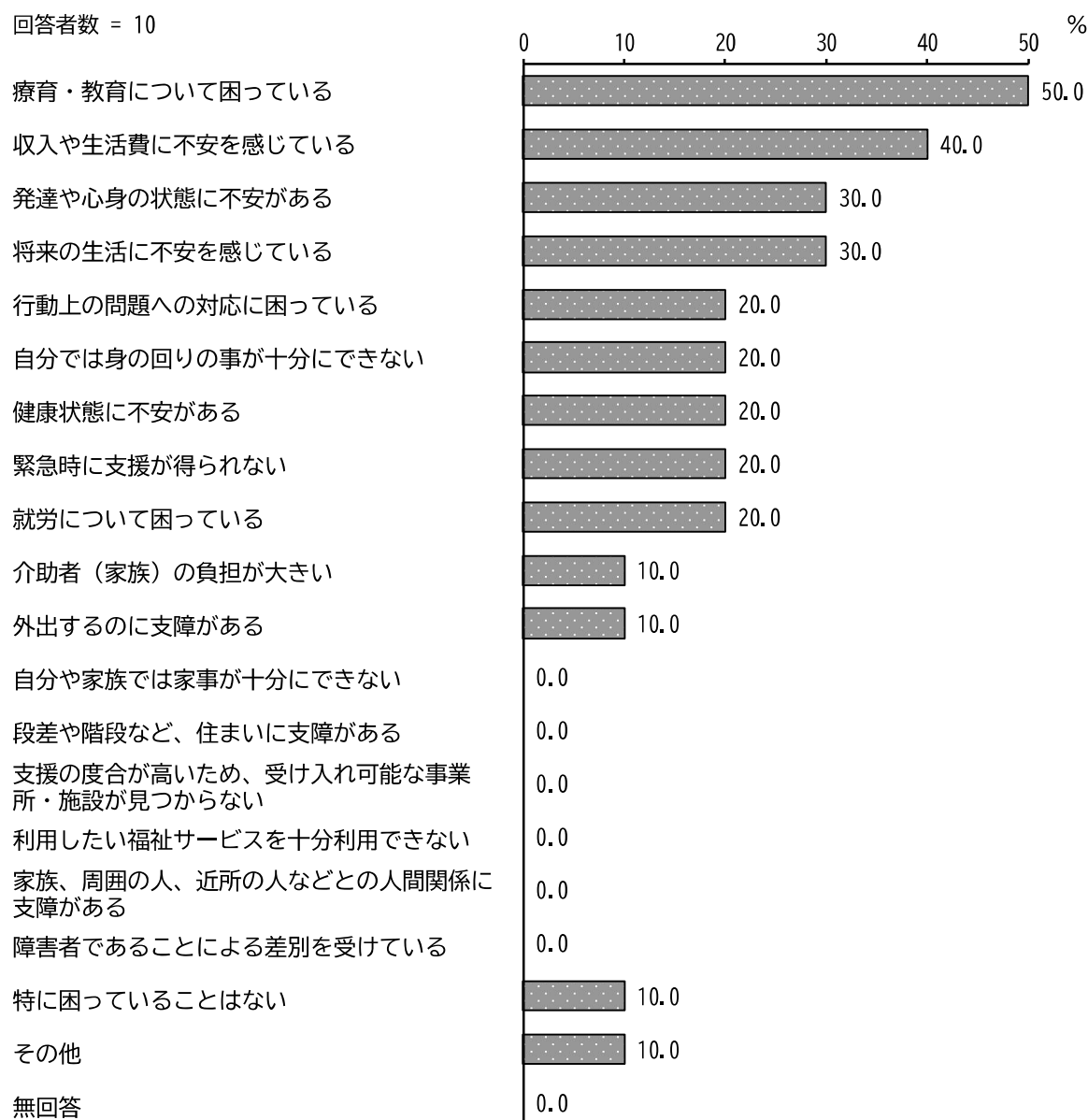


(7) 相談・相談相手について

問 42 あなた（やご家族の方）は、日常生活で困っていることはありますか。
（あてはまるものすべてに○）

「療育・教育について困っている」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「収入や生活費に不安を感じている」の割合が 40.0%、「発達や心身の状態に不安がある」、「将来の生活に不安を感じている」の割合が 30.0%となっています。

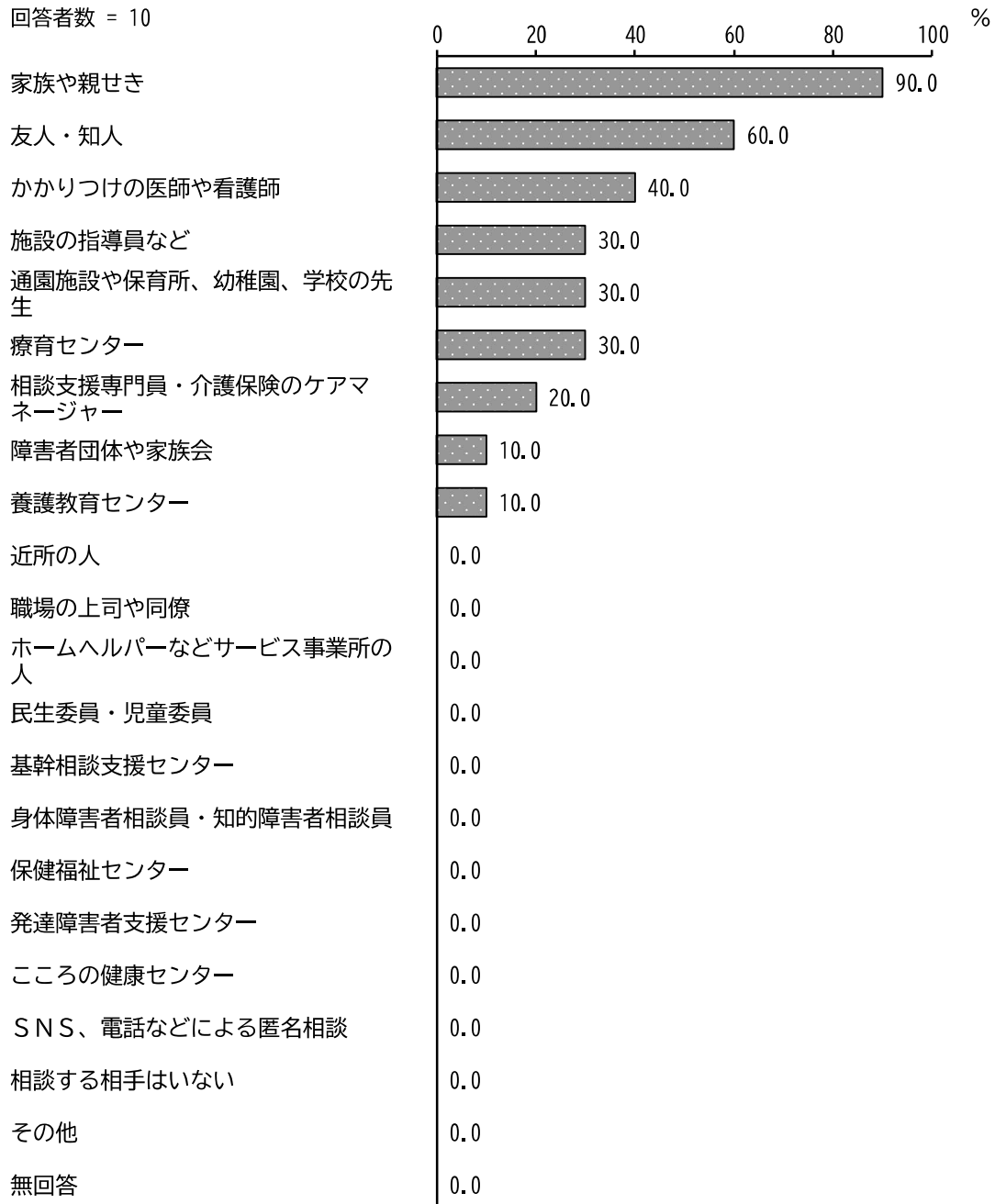
回答者数 = 10



問 43 あなた（やご家族の方）は、普段、悩みや困ったことをどなたに相談しますか。
（あてはまるものすべてに○）

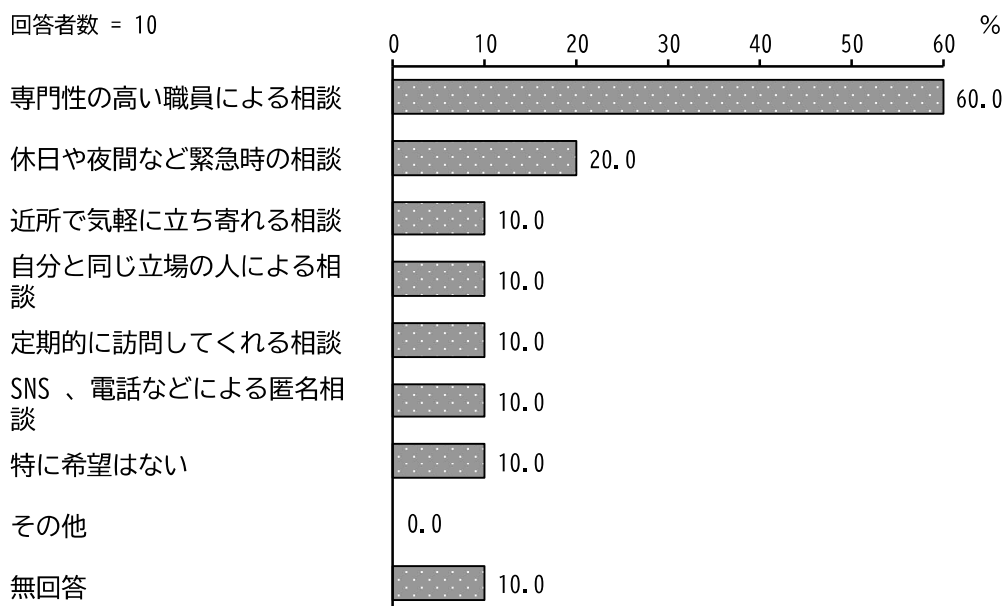
「家族や親せき」の割合が 90.0%と最も高く、次いで「友人・知人」の割合が 60.0%、「かかりつけの医師や看護師」の割合が 40.0%となっています。

回答者数 = 10



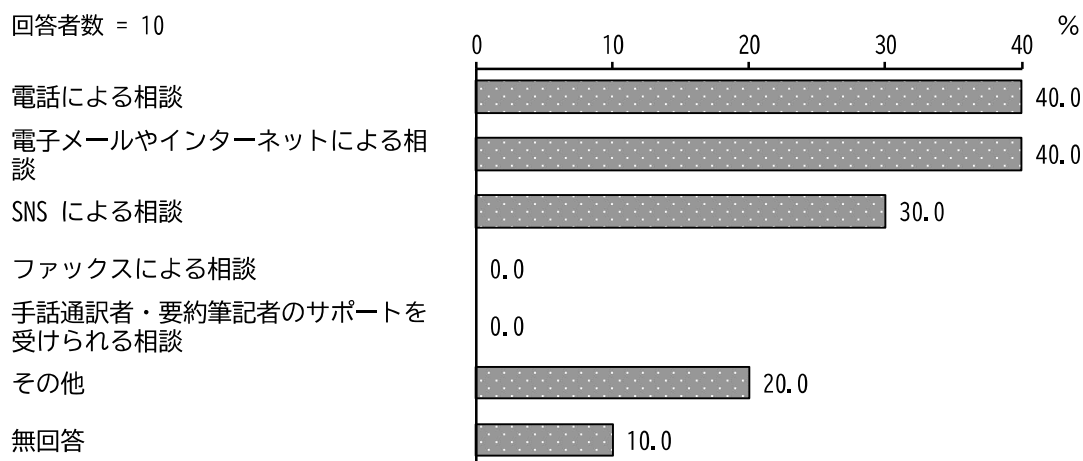
問 44 あなた（やご家族の方）は、どのような相談制度があれば、より便利だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

「専門性の高い職員による相談」の割合が 60.0%と最も高く、次いで「休日や夜間など緊急時の相談」の割合が 20.0%、「近所で気軽に立ち寄れる相談」、「自分と同じ立場の人による相談」などの割合が 10.0%となっています。



問 45 あなた（やご家族の方）は、どのような相談方法が相談しやすいですか。（あてはまるものすべてに○）

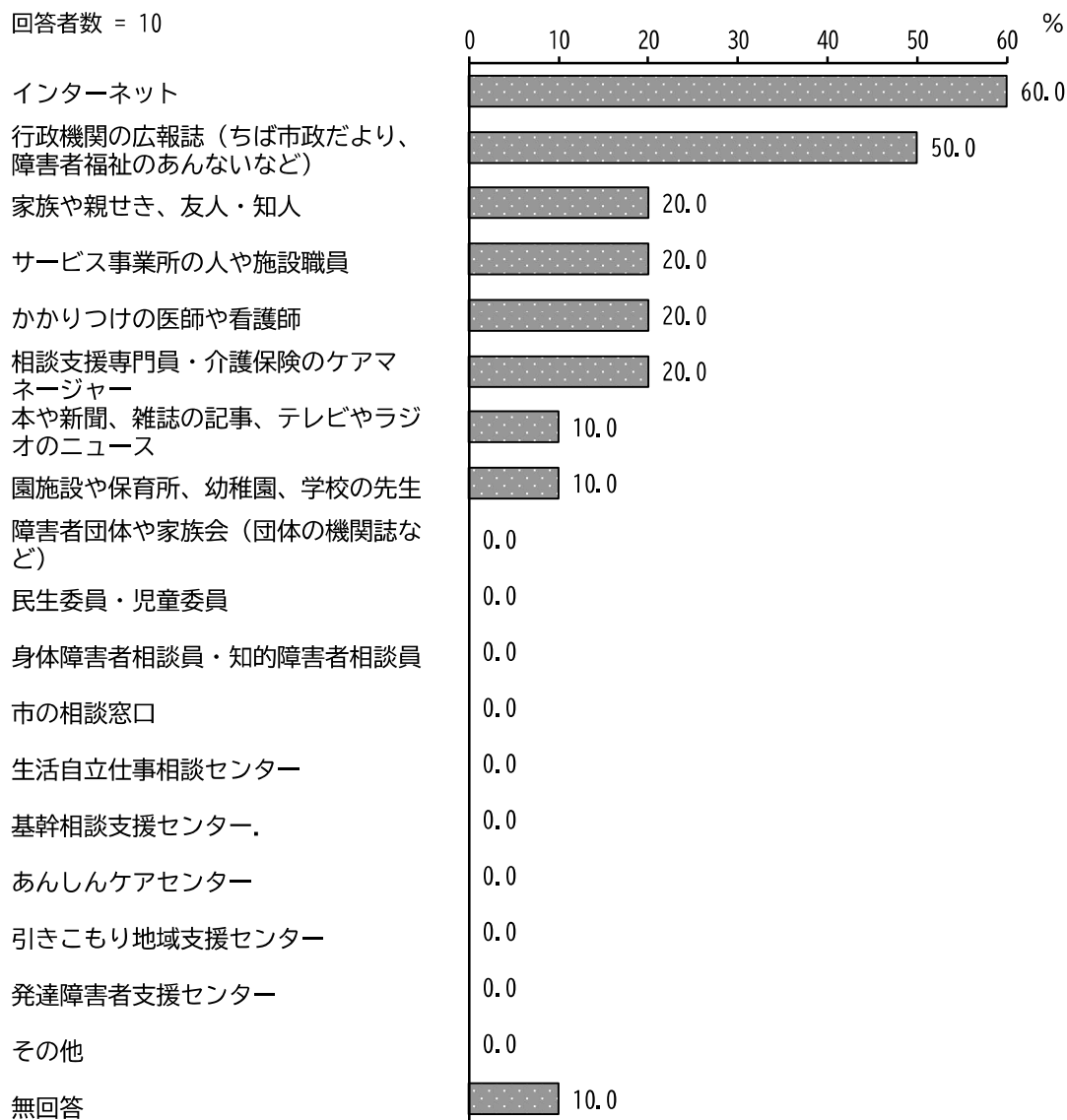
「電話による相談」、「電子メールやインターネットによる相談」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「SNS による相談」の割合が 30.0%となっています。



問 46 あなた（やご家族の方）は障害のことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。（あてはまるものすべてに○）

「インターネット」の割合が 60.0%と最も高く、次いで「行政機関の広報誌（ちば市政だより、障害者福祉のあんないなど）」の割合が 50.0%、「家族や親せき、友人・知人」、「サービス事業所の人や施設職員」などの割合が 20.0%となっています。

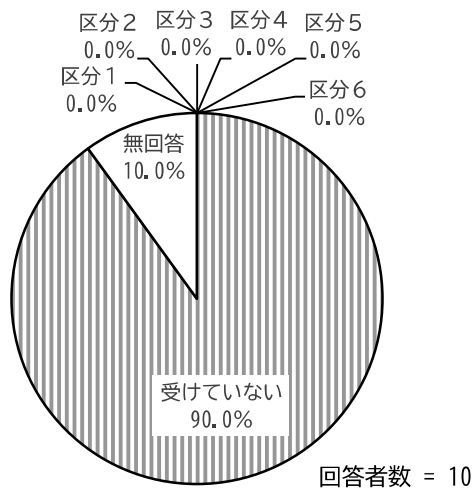
回答者数 = 10



(8) 障害福祉サービス等の利用について

問 47 あなたは障害支援区分の認定を受けていますか。(○は1つだけ)

「受けていない」の割合が90.0%と最も高くなっています。

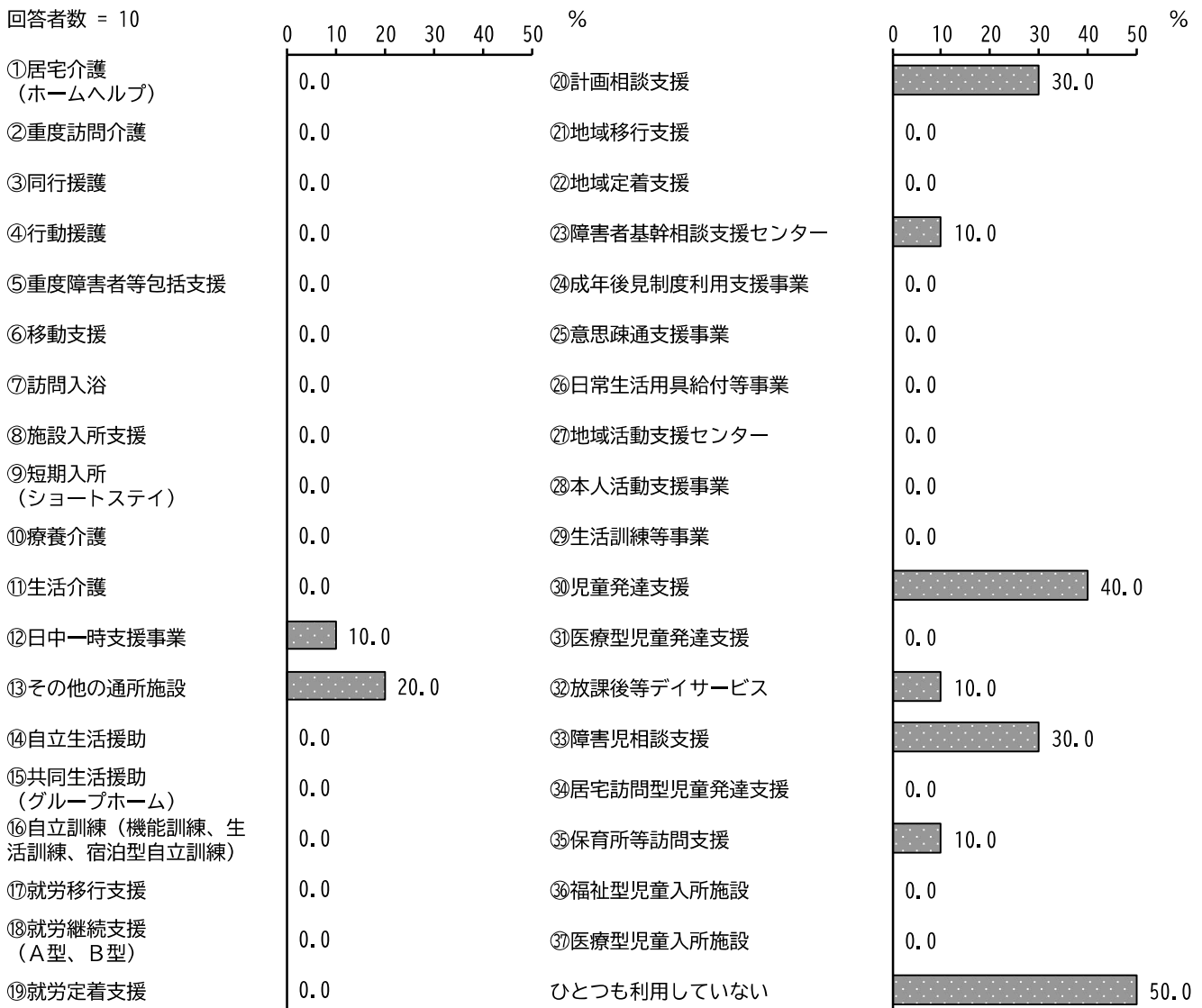


問 48 あなたは次のサービスを利用していますか。また、これから利用する予定はありますか。(①～⑳のサービスごとに、「現在の利用」と「今後3年以内の利用予定」の両方をお答えください(番号に○をしてください)。※㉑～㉓のサービスは18歳未満の方のみお答えください。また、現在の利用で「2. 利用していない」または、今後3年以内の利用予定で「4. 利用予定がない」と答えた場合、その理由をそれぞれお答えください。(下の表の選択肢ア～サから選んで記載ください。)

現在の利用

「㉑児童発達支援」の割合が40.0%と最も高く、次いで「㉒計画相談支援」、「㉓障害児相談支援」の割合が30.0%となっています。

回答者数 = 10



利用していない場合の理由

単位：%

区分	回答者数 (件)	サービスを受ける必要がないため	サービスの対象者に含まれないため※年齢制限・障害支援区分が合致しない等	既に別のサービスの提供を受けているため	サービス利用時間の都合が合わないため	地域にサービス提供場所がないため	利用料金がかかるため
①居宅介護（ホームヘルプ）	8	87.5	12.5	-	-	-	-
②重度訪問介護	8	87.5	12.5	-	-	-	-
③同行援護	7	85.7	14.3	-	-	-	-
④行動援護	8	87.5	12.5	-	-	-	-
⑤重度障害者等包括支援	8	87.5	12.5	-	-	-	-
⑥移動支援	8	87.5	12.5	-	-	-	-
⑦訪問入浴	8	100.0	-	-	-	-	-
⑧施設入所支援	8	100.0	-	-	-	-	-
⑨短期入所（ショートステイ）	9	100.0	-	-	-	-	-
⑩療養介護	8	87.5	12.5	-	-	-	-
⑪生活介護	7	85.7	-	-	-	-	-
⑫日中一時支援事業	7	85.7	-	-	-	-	-
⑬その他の通所施設	7	100.0	-	-	-	-	-
⑭自立生活援助	8	87.5	-	-	-	-	-
⑮共同生活援助（グループホーム）	8	87.5	-	-	-	-	-
⑯自立訓練（機能訓練、生活訓練、宿泊型自立訓練）	9	88.9	-	-	-	-	-
⑰就労移行支援	8	75.0	25.0	-	-	-	-
⑱就労継続支援（A型、B型）	8	87.5	25.0	-	-	-	-
⑲就労定着支援	8	87.5	12.5	-	-	-	-
⑳計画相談支援	6	83.3	16.7	-	-	-	-
㉑地域移行支援	8	87.5	-	-	-	-	-
㉒地域定着支援	8	87.5	-	-	-	-	-
㉓障害者基幹相談支援センター	7	100.0	-	-	-	-	-
㉔成年後見制度利用支援事業	9	88.9	11.1	-	-	-	-
㉕意思疎通支援事業	8	87.5	12.5	-	-	-	-
㉖日常生活用具給付等事業	8	87.5	12.5	-	-	-	-
㉗地域活動支援センター	8	87.5	-	-	-	-	-
㉘本人活動支援事業	8	87.5	12.5	-	-	-	-
㉙生活訓練等事業	8	87.5	12.5	-	-	-	-
㉚児童発達支援	3	100.0	-	-	-	-	-
㉛医療型児童発達支援	7	85.7	14.3	-	-	-	-
㉜放課後等デイサービス	6	83.3	16.7	-	-	-	-
㉝障害児相談支援	4	100.0	-	-	-	-	-
㉞居宅訪問型児童発達支援	8	87.5	12.5	-	-	-	-
㉟保育所等訪問支援	6	83.3	-	-	-	-	-
㊱福祉型児童入所施設	7	100.0	-	-	-	-	-
㊲医療型児童入所施設	7	100.0	-	-	-	-	-

単位：%

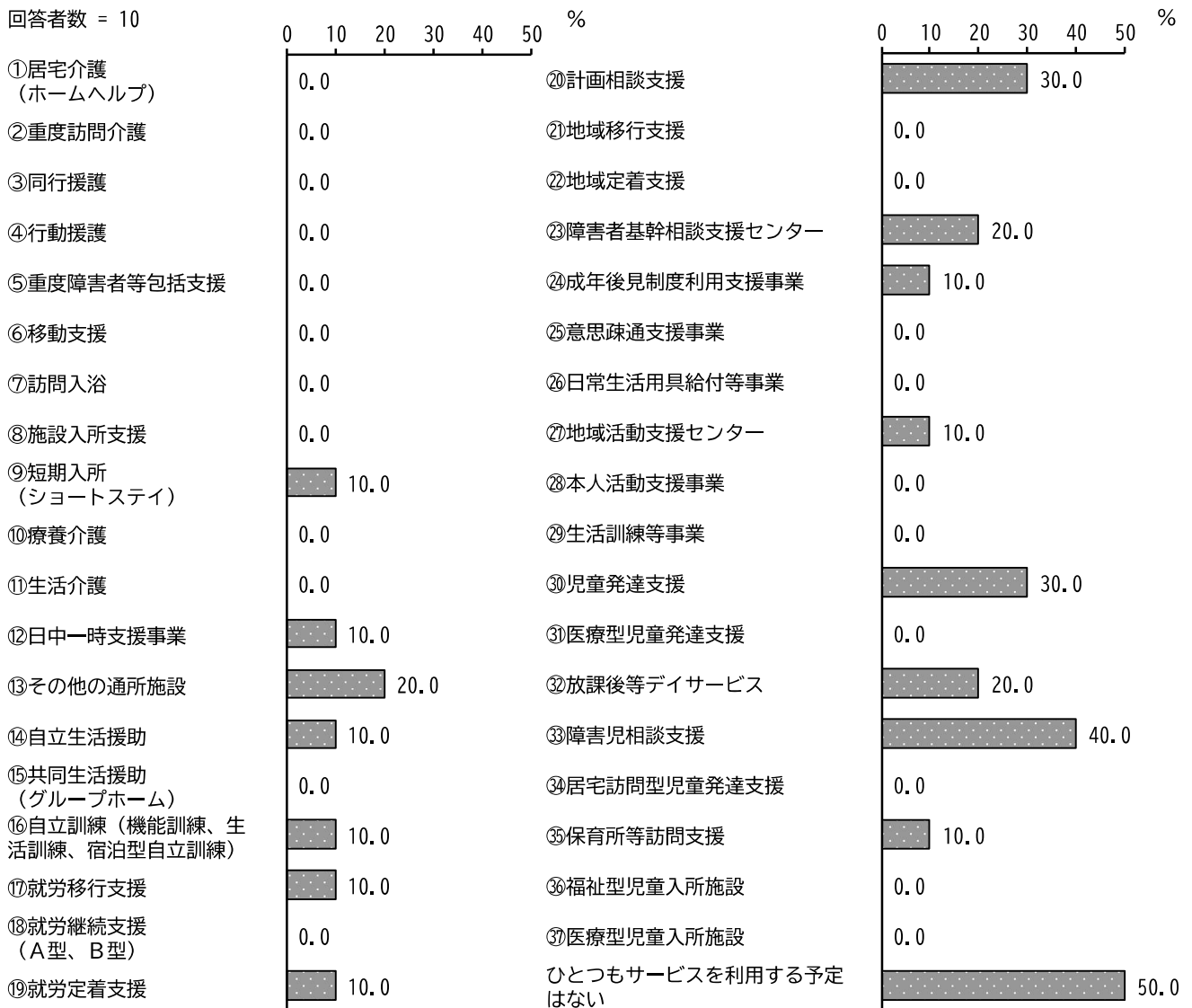
区分	サービスがあることを知らなかったため	障害特性により利用できない事業所がないから	親などの介助者が仕事を休まなくてはならないため	家族以外から支援やサービスを利用することに抵抗があるため	その他	無回答
①居宅介護（ホームヘルプ）	-	-	-	-	-	-
②重度訪問介護	-	-	-	-	-	-
③同行援護	-	-	-	-	-	-
④行動援護	-	-	-	-	-	-
⑤重度障害者等包括支援	-	-	-	-	-	-
⑥移動支援	-	-	-	-	-	-
⑦訪問入浴	-	-	-	-	-	-
⑧施設入所支援	-	-	-	-	-	-
⑨短期入所（ショートステイ）	-	-	-	-	-	-
⑩療養介護	-	-	-	-	-	-
⑪生活介護	14.3	-	-	-	-	-
⑫日中一時支援事業	14.3	-	-	-	-	-
⑬その他の通所施設	-	-	-	-	-	-
⑭自立生活援助	12.5	-	-	-	-	-
⑮共同生活援助（グループホーム）	12.5	-	-	-	-	-
⑯自立訓練（機能訓練、生活訓練、宿泊型自立訓練）	11.1	-	-	-	-	-
⑰就労移行支援	-	-	-	-	-	-
⑱就労継続支援（A型、B型）	-	-	-	-	-	-
⑲就労定着支援	-	-	-	-	-	-
⑳計画相談支援	-	-	-	-	-	-
㉑地域移行支援	12.5	-	-	-	-	-
㉒地域定着支援	12.5	-	-	-	-	-
㉓障害者基幹相談支援センター	-	-	-	-	-	-
㉔成年後見制度利用支援事業	-	-	-	-	-	-
㉕意思疎通支援事業	-	-	-	-	-	-
㉖日常生活用具給付等事業	-	-	-	-	-	-
㉗地域活動支援センター	12.5	-	-	-	-	-
㉘本人活動支援事業	-	-	-	-	-	-
㉙生活訓練等事業	-	-	-	-	-	-
㉚児童発達支援	-	-	-	-	-	-
㉛医療型児童発達支援	-	-	-	-	-	-
㉜放課後等デイサービス	-	-	-	-	-	-
㉝障害児相談支援	-	-	-	-	-	-
㉞居宅訪問型児童発達支援	-	-	-	-	-	-
㉟保育所等訪問支援	16.7	-	-	-	-	-
㊱福祉型児童入所施設	-	-	-	-	-	-
㊲医療型児童入所施設	-	-	-	-	-	-

（前ページの表 続き）

今後3年以内の利用予定

「③障害児相談支援」の割合が40.0%と最も高く、次いで「⑳計画相談支援」、「㉔児童発達支援」の割合が30.0%となっています。

回答者数 = 10



利用予定がない場合の理由

単位：％

区分	回答者数 (件)	サービスを受ける必要がないため	サービスの対象者に含まれないため※年齢制限・障害支援区分が合致しない等	既に別のサービスの提供を受けているため	サービス利用時間の都合が合わないため	地域にサービス提供場所がないため	利用料金がかかるため
①居宅介護（ホームヘルプ）	10	90.0	10.0	-	-	-	-
②重度訪問介護	9	88.9	11.1	-	-	-	-
③同行援護	9	88.9	11.1	-	-	-	-
④行動援護	9	88.9	11.1	-	-	-	-
⑤重度障害者等包括支援	9	88.9	11.1	-	-	-	-
⑥移動支援	10	80.0	20.0	-	-	-	-
⑦訪問入浴	9	88.9	11.1	-	-	-	-
⑧施設入所支援	9	88.9	11.1	-	-	-	-
⑨短期入所（ショートステイ）	9	77.8	22.2	-	-	-	-
⑩療養介護	9	77.8	22.2	-	-	-	-
⑪生活介護	9	77.8	11.1	-	-	-	-
⑫日中一時支援事業	8	75.0	12.5	-	-	-	-
⑬その他の通所施設	8	100.0	-	-	-	-	-
⑭自立生活援助	8	87.5	-	-	-	-	-
⑮共同生活援助（グループホーム）	9	88.9	-	-	-	-	-
⑯自立訓練（機能訓練、生活訓練、宿泊型自立訓練）	9	88.9	-	-	-	-	-
⑰就労移行支援	8	75.0	25.0	-	-	-	-
⑱就労継続支援（A型、B型）	9	77.8	22.2	-	-	-	-
⑲就労定着支援	8	87.5	12.5	-	-	-	-
⑳計画相談支援	7	85.7	14.3	-	-	-	-
㉑地域移行支援	9	88.9	-	-	-	-	-
㉒地域定着支援	9	88.9	-	-	-	-	-
㉓障害者基幹相談支援センター	7	100.0	-	-	-	-	-
㉔成年後見制度利用支援事業	9	88.9	11.1	-	-	-	-
㉕意思疎通支援事業	9	88.9	11.1	-	-	-	-
㉖日常生活用具給付等事業	9	88.9	11.1	-	-	-	-
㉗地域活動支援センター	8	87.5	12.5	-	-	-	-
㉘本人活動支援事業	9	88.9	11.1	-	-	-	-
㉙生活訓練等事業	9	88.9	11.1	-	-	-	-
㉚児童発達支援	5	80.0	20.0	-	-	-	-
㉛医療型児童発達支援	8	87.5	12.5	-	-	-	-
㉜放課後等デイサービス	5	100.0	-	-	-	-	-
㉝障害児相談支援	4	100.0	-	-	-	-	-
㉞居宅訪問型児童発達支援	8	87.5	12.5	-	-	-	-
㉟保育所等訪問支援	7	85.7	-	-	-	-	-
㊱福祉型児童入所施設	8	100.0	-	-	-	-	-
㊲医療型児童入所施設	8	100.0	-	-	-	-	-

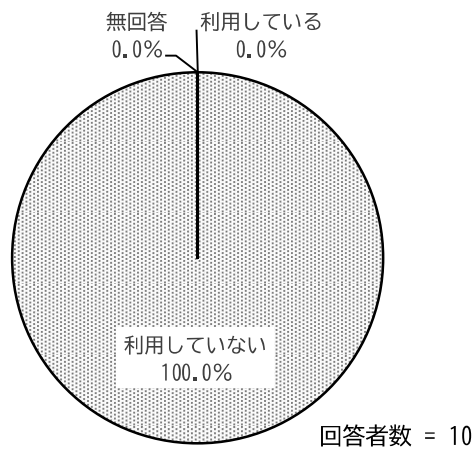
単位：%

区分	サービスがあることを知らなかったため	障害特性により利用できない事業所がないから	親などの介助者が仕事を休まなくてはならないため	家族以外から支援やサービスを利用することに抵抗があるため	その他	無回答
①居宅介護（ホームヘルプ）	-	-	-	-	-	-
②重度訪問介護	-	-	-	-	-	-
③同行援護	-	-	-	-	-	-
④行動援護	-	-	-	-	-	-
⑤重度障害者等包括支援	-	-	-	-	-	-
⑥移動支援	-	-	-	-	-	-
⑦訪問入浴	-	-	-	-	-	-
⑧施設入所支援	-	-	-	-	-	-
⑨短期入所（ショートステイ）	-	-	-	-	-	-
⑩療養介護	-	-	-	-	-	-
⑪生活介護	11.1	-	-	-	-	-
⑫日中一時支援事業	12.5	-	-	-	-	-
⑬その他の通所施設	-	-	-	-	-	-
⑭自立生活援助	12.5	-	-	-	-	-
⑮共同生活援助（グループホーム）	11.1	-	-	-	-	-
⑯自立訓練（機能訓練、生活訓練、宿泊型自立訓練）	11.1	-	-	-	-	-
⑰就労移行支援	-	-	-	-	-	-
⑱就労継続支援（A型、B型）	-	-	-	-	-	-
⑲就労定着支援	-	-	-	-	-	-
⑳計画相談支援	-	-	-	-	-	-
㉑地域移行支援	11.1	-	-	-	-	-
㉒地域定着支援	11.1	-	-	-	-	-
㉓障害者基幹相談支援センター	-	-	-	-	-	-
㉔成年後見制度利用支援事業	-	-	-	-	-	-
㉕意思疎通支援事業	-	-	-	-	-	-
㉖日常生活用具給付等事業	-	-	-	-	-	-
㉗地域活動支援センター	-	-	-	-	-	-
㉘本人活動支援事業	-	-	-	-	-	-
㉙生活訓練等事業	-	-	-	-	-	-
㉚児童発達支援	-	-	-	-	-	-
㉛医療型児童発達支援	-	-	-	-	-	-
㉜放課後等デイサービス	-	-	-	-	-	-
㉝障害児相談支援	-	-	-	-	-	-
㉞居宅訪問型児童発達支援	-	-	-	-	-	-
㉟保育所等訪問支援	14.3	-	-	-	-	-
㊱福祉型児童入所施設	-	-	-	-	-	-
㊲医療型児童入所施設	-	-	-	-	-	-

（前ページの表 続き）

問 49 あなたは介護保険によるサービスを利用していますか。(○は1つだけ)

「利用していない」の割合が100.0%となっています。



【問 50、51 は、問 55 で、「1. 利用している」を選択した方にお聞きします。】

問 50 該当する要介護度はどれですか。(○は1つだけ)

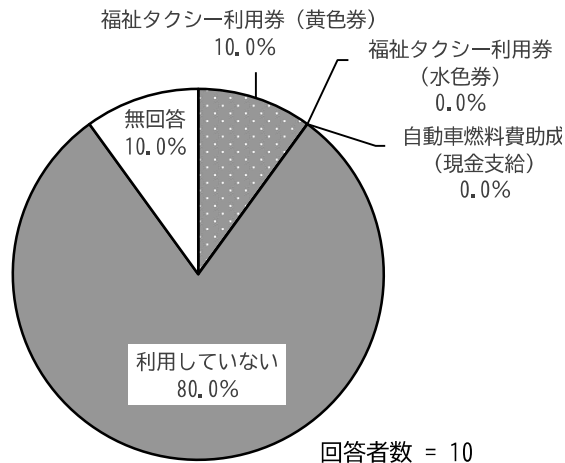
有効回答がありませんでした。

問 51 利用している介護保険サービスはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

有効回答がありませんでした。

問 52 あなたは、福祉タクシー利用券や自動車燃料費助成（現金支給）を利用していますか。利用している方は、その種類（券の色）もお答えください。（○は1つだけ）

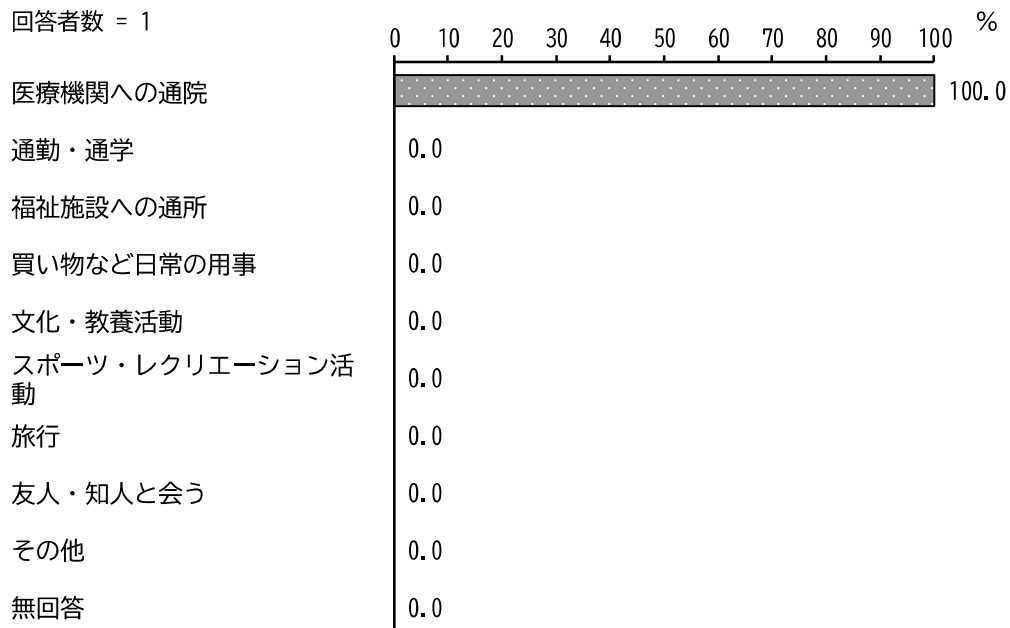
「利用していない」の割合が 80.0%と最も高く、次いで「福祉タクシー利用券（黄色券）」の割合が 10.0%となっています。



【問 52 で4. 以外を選択した場合にお答えください。】

問 53 福祉タクシー利用券・自動車燃料費助成（現金支給）の主な使い道はなんですか。（あてはまるものすべてに○）

「医療機関への通院」が 1 件となっています。



【問 52 で3. を選択した場合にお答えください。】

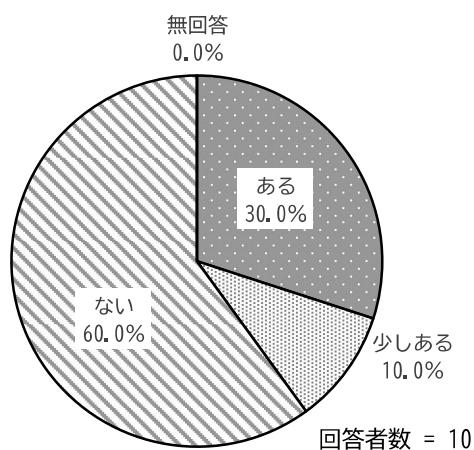
問 54 福祉タクシー利用券ではなく、自動車燃料費助成（現金支給）を選んでいる理由は何ですか。（○は1つだけ）

有効回答がありませんでした。

(9) 権利擁護について

問 55 あなたは、障害があることで差別や嫌な思いをする（した）ことがありますか。
（○は1つだけ）

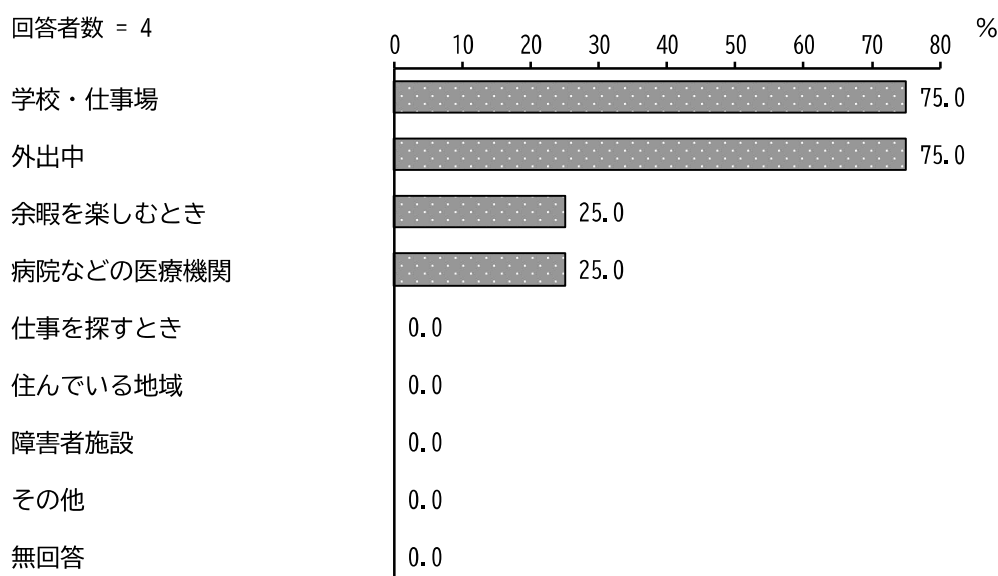
「ない」の割合が60.0%と最も高く、次いで「ある」の割合が30.0%、「少しある」の割合が10.0%となっています。



【問 55 で、1. 又は2. と回答された方にお聞きします。】

問 56 どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。（あてはまるものすべてに○）

「学校・仕事場」、「外出中」が3件となっています。「余暇を楽しむとき」、「病院などの医療機関」が1件となっています。

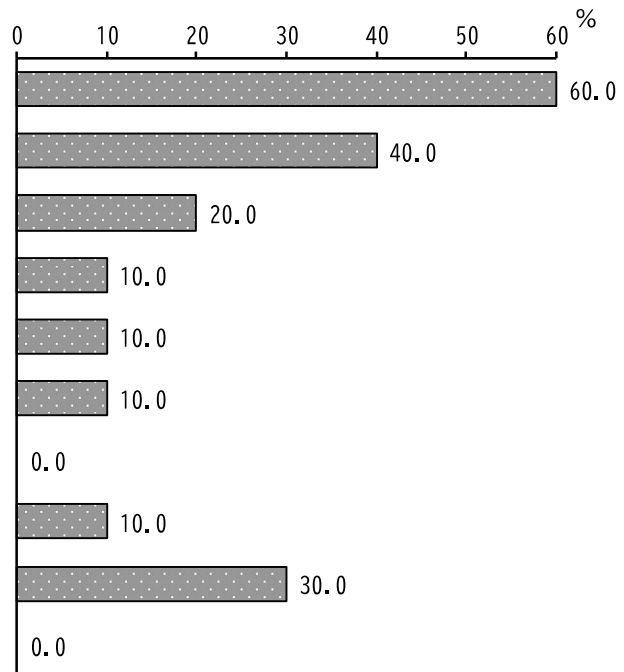


問 57 あなたは、障害者に対する差別を解消するために、どのようなことを行政に取り組んでもらいたいですか。(あてはまるものすべてに○)

「市民や民間事業者に対して障害者差別解消に関する周知・啓発」の割合が 60.0%と最も高く、次いで「意思疎通のために絵や写真、カード、ICT 機器（タブレット端末等）等の活用」の割合が 40.0%、「ストラップ型ヘルプマークやヘルプカードの周知・啓発」の割合が 20.0%となっています。

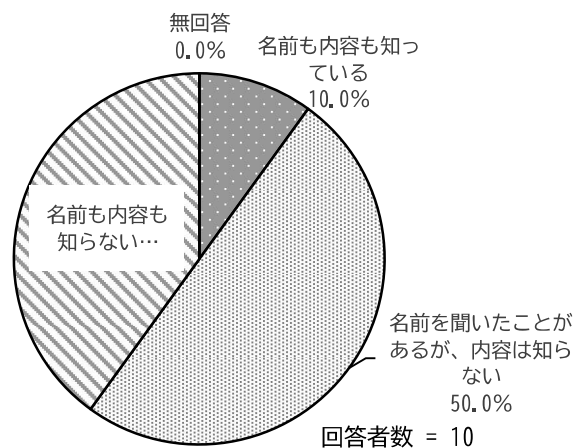
回答者数 = 10

- 市民や民間事業者に対して障害者差別解消に関する周知・啓発
- 意思疎通のために絵や写真、カード、ICT 機器（タブレット端末等）等の活用
- ストラップ型ヘルプマークやヘルプカードの周知・啓発
- 障害者差別解消に係るセミナー等の開催
- 障害当事者を講師とした市民・民間事業者向けの研修
- 上記6以外の各種障害者に関するマークの周知・啓発
- 筆談、読み上げ、手話など障害の特性に応じたコミュニケーション手段の設置
- 特になし
- その他
- 無回答



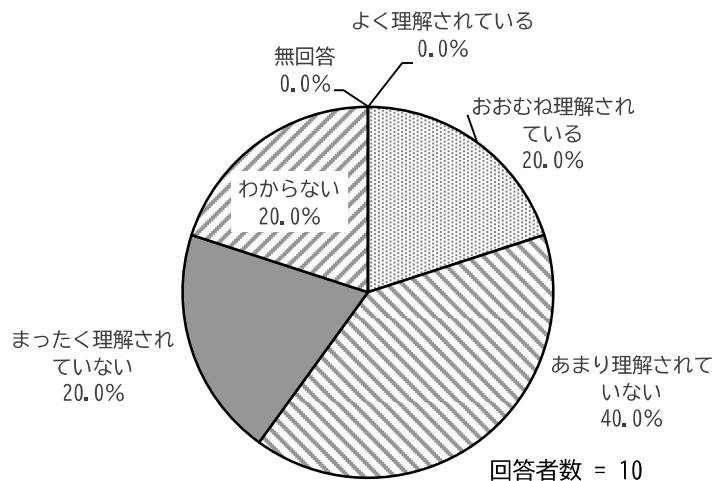
問 58 成年後見制度についてご存じですか。(○は1つだけ)

「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「名前も内容も知らない」の割合が 40.0%、「名前も内容も知っている」の割合が 10.0%となっています。



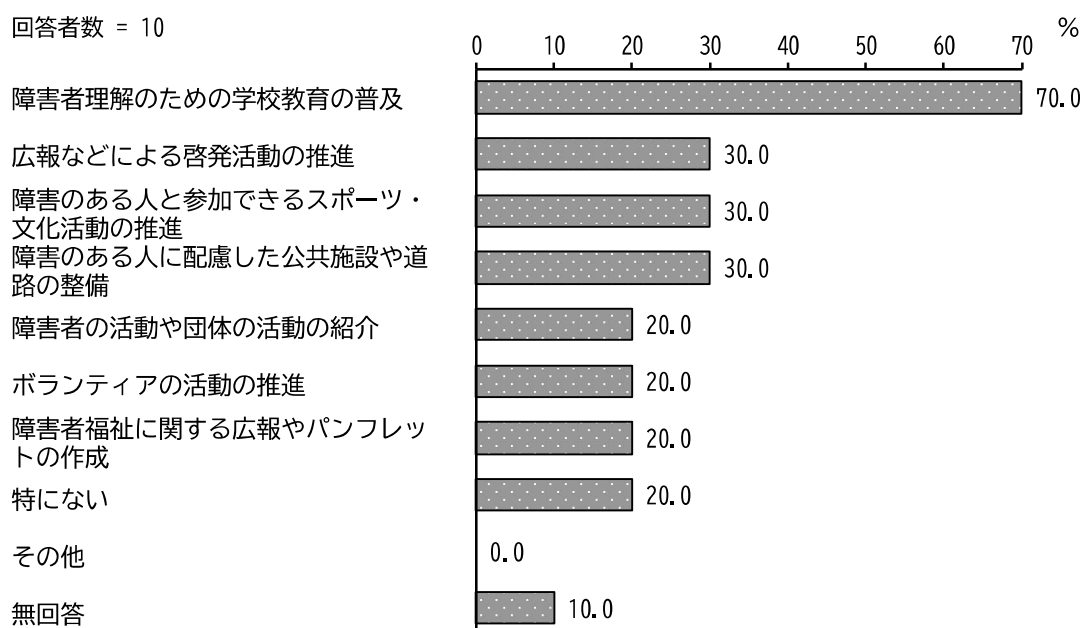
問 59 あなたは、障害のある人に対する市民の理解が、どの程度あると感じていますか。(○は1つだけ)

「あまり理解されていない」の割合が40.0%と最も高く、次いで「おおむね理解されている」、「まったく理解されていない」、「わからない」の割合が20.0%となっています。



問 60 あなたは、障害者に対する理解をより深めるために、どのようなことを行政に取り組んでもらいたいですか。(あてはまるものすべてに○)

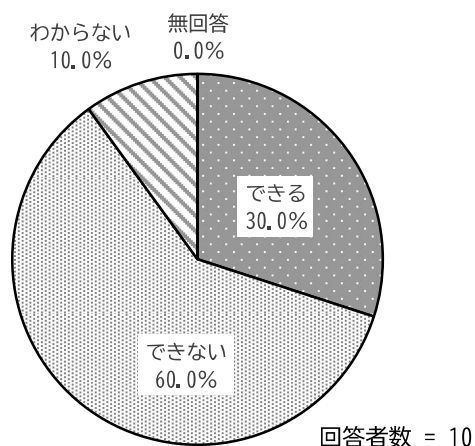
「障害者理解のための学校教育の普及」の割合が70.0%と最も高く、次いで「広報などによる啓発活動の推進」、「障害のある人と参加できるスポーツ・文化活動の推進」、「障害のある人に配慮した公共施設や道路の整備」の割合が30.0%となっています。



(10) 災害時の避難等について

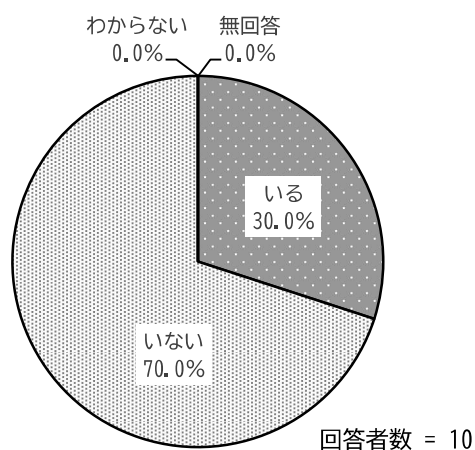
問 61 あなたは、火事や地震等の災害時に一人で避難できますか。(○は1つだけ)

「できない」の割合が 60.0%と最も高く、次いで「できる」の割合が 30.0%、「わからない」の割合が 10.0%となっています。



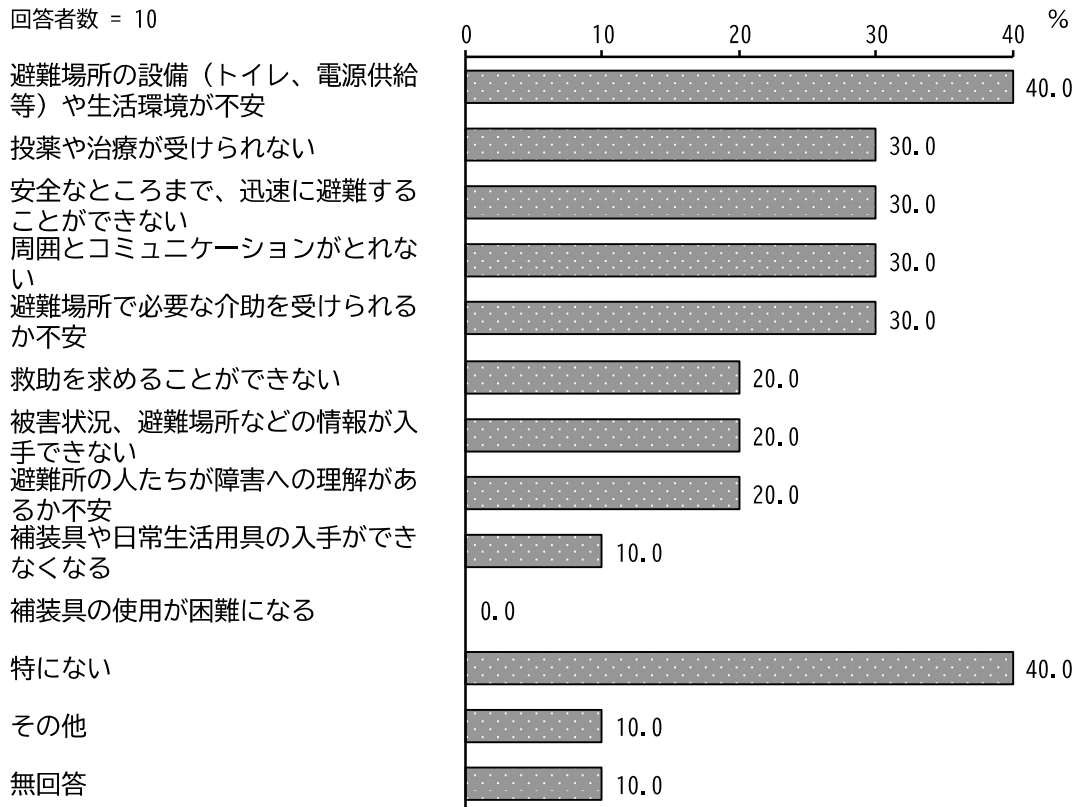
問 62 家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなたを助けてくれる人はいますか。(○は1つだけ)

「いない」の割合が 70.0%と最も高く、次いで「いる」の割合が 30.0%となっています。



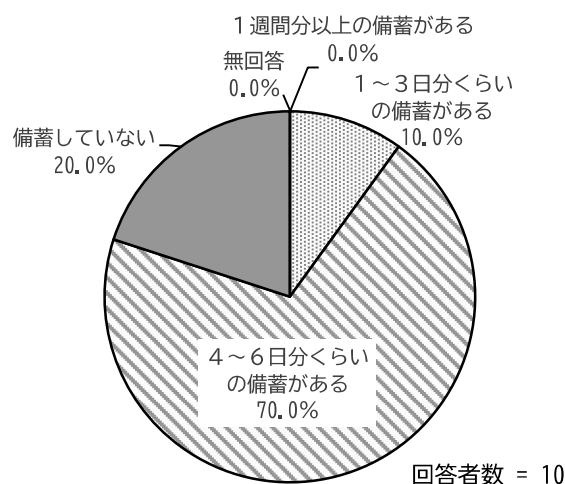
問 63 火事や地震等の災害時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「避難場所の設備（トイレ、電源供給等）や生活環境が不安」、「特にない」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「投薬や治療が受けられない」、「安全なところまで、迅速に避難することができない」などの割合が 30.0%となっています。



問 64 あなたは、災害発生に備えて、避難生活に必要な物資（薬や装具等）を、備蓄していますか。(○は1つだけ)

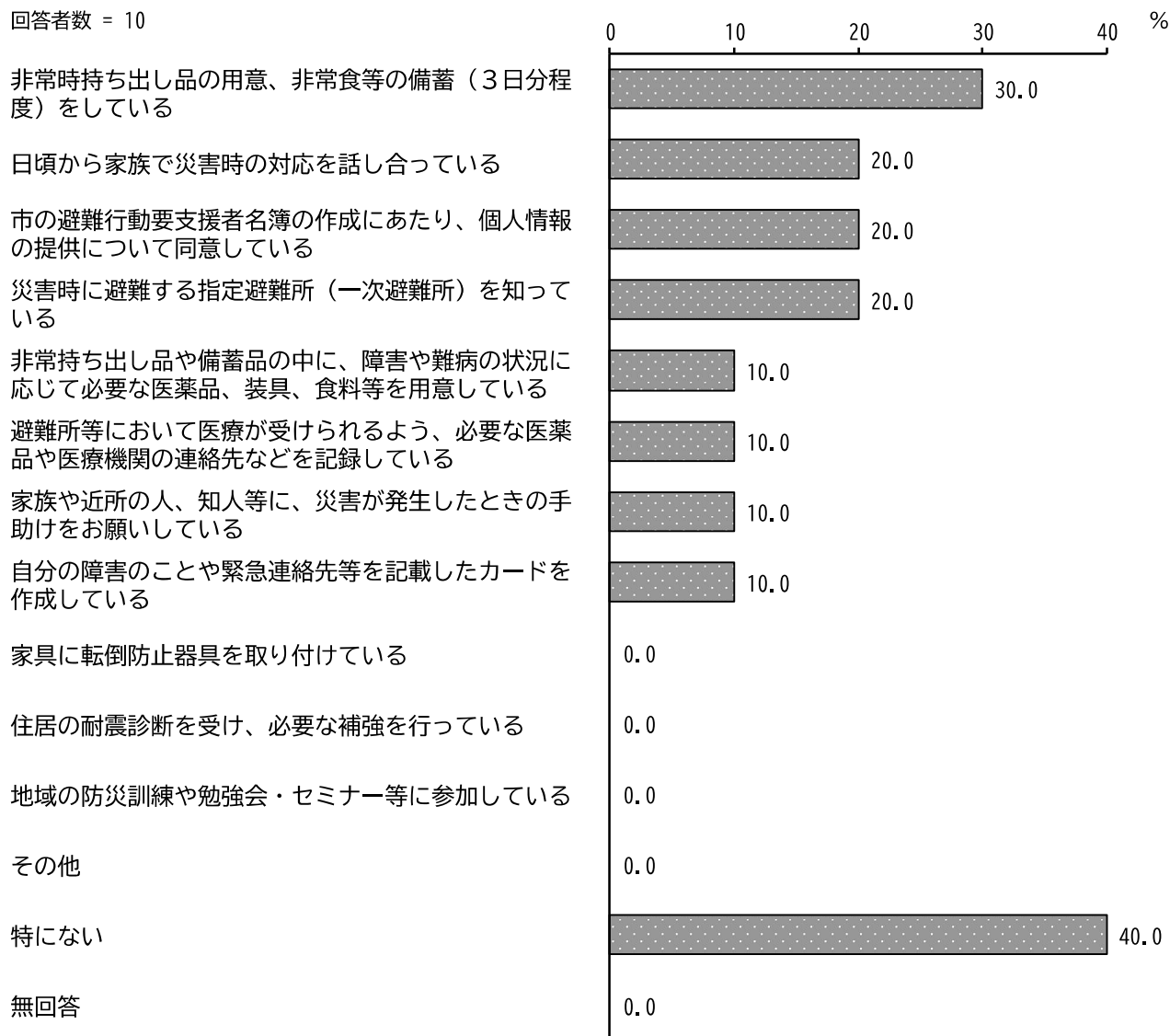
「4～6日分くらいの備蓄がある」の割合が 70.0%と最も高く、次いで「備蓄していない」の割合が 20.0%、「1～3日分くらいの備蓄がある」の割合が 10.0%となっています。



問 65 あなたは、災害に対してどのような備えをしていますか。
 (あてはまるものすべてに○)

「特にない」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「非常時持ち出し品の用意、非常食等の備蓄（3日分程度）をしている」の割合が 30.0%、「日頃から家族で災害時の対応を話し合っている」、「市の避難行動要支援者名簿の作成にあたり、個人情報の提供について同意している」、「災害時に避難する指定避難所（一次避難所）を知っている」の割合が 20.0%となっています。

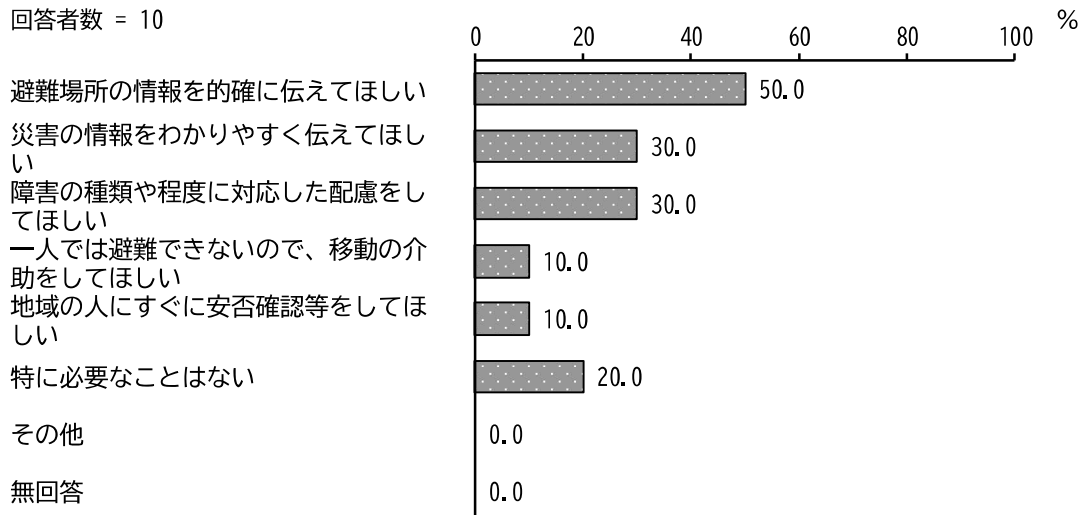
回答者数 = 10



問 66 あなたは、災害で避難する場合に、どのような支援をしてほしいですか。
(あてはまるものすべてに○)

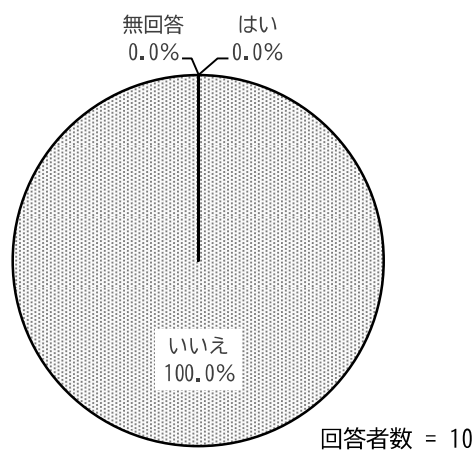
「避難場所の情報を的確に伝えてほしい」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「災害の情報をわかりやすく伝えてほしい」、「障害の種類や程度に対応した配慮をしてほしい」の割合が 30.0%となっています。

回答者数 = 10



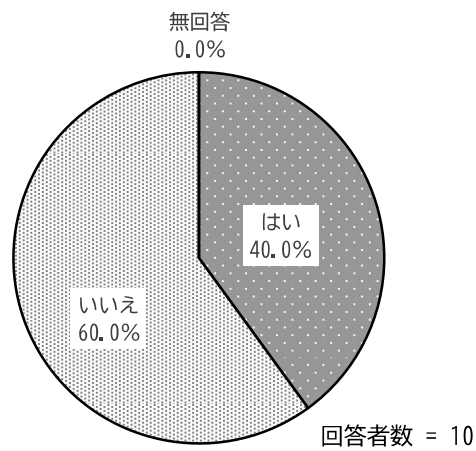
問 67 災害時には、家具が倒れないよう固定するなどの家具転倒対策が、ご自身の身を守るために有効です。家具の転倒を防止するための金具などを自ら取り付けることが困難な世帯に、取付事業者による施工費用の一部を助成する「家具転倒防止対策事業※」があることを知っていますか (○は1つだけ)

「いいえ」の割合が 100.0%となっています。



問 68 「家具転倒防止対策事業」を利用したいと思いますか（○は1つだけ）

「はい」の割合が40.0%、「いいえ」の割合が60.0%となっています。

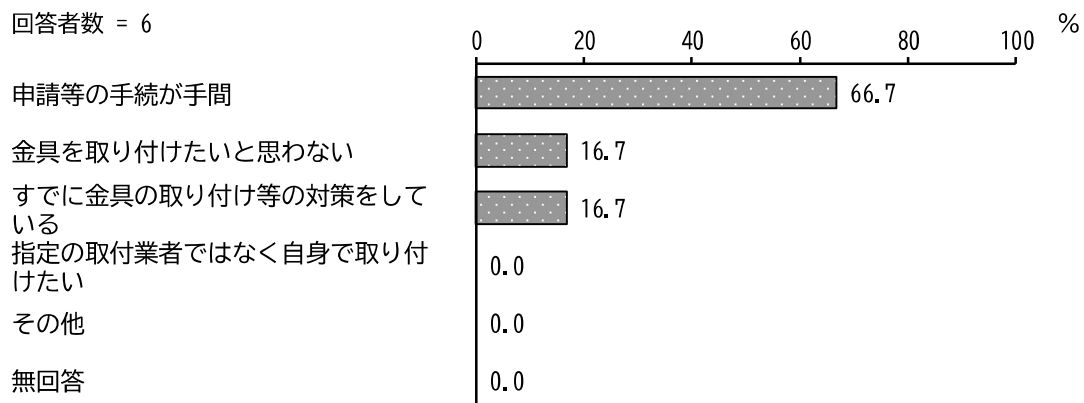


【問 68 で、2. と回答された方にお聞きします。】

問 69 利用したいと思わない理由はなんですか（○はいくつでも）

「申請等の手続きが手間」が4件となっています。「金具を取り付けたいと思わない」、「すでに金具の取り付け等の対策をしている」が1件となっています。

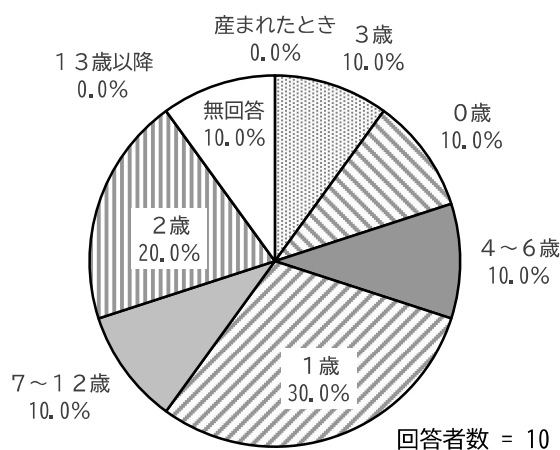
回答者数 = 6



(11) 療育・保育・教育について

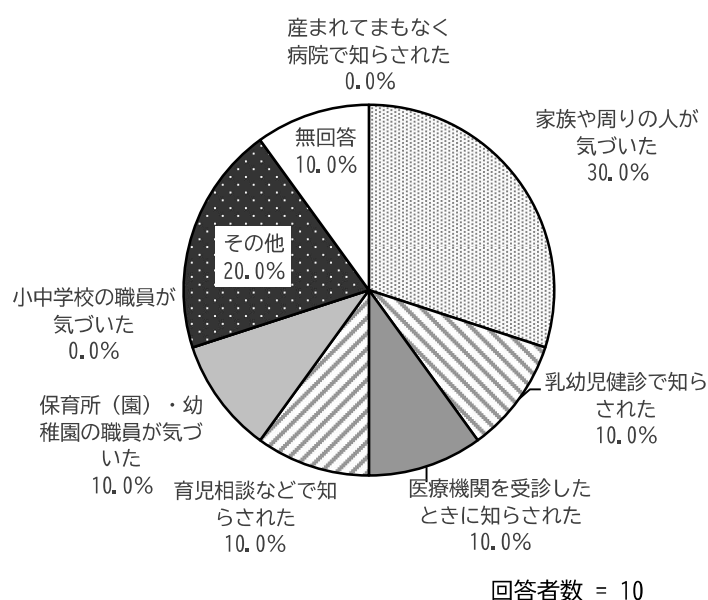
問 70 ご家族の方が、あなたの障害に気づいたのはいつですか。(○は1つだけ)

「1歳」の割合が30.0%と最も高く、次いで「2歳」の割合が20.0%、「3歳」、「0歳」、「4～6歳」、「7～12歳」の割合が10.0%となっています。



問 71 ご家族の方が、あなたの障害に気づいたきっかけは何ですか。(○は1つだけ)

「家族や周りの人が気づいた」の割合が30.0%と最も高く、次いで「乳幼児健診で知らされた」、「医療機関を受診したときに知らされた」、「育児相談などで知らされた」、「保育所(園)・幼稚園の職員が気づいた」の割合が10.0%となっています。



問 72 ご家族の方が、あなたの療育・保育について困っている（または過去に困った）
 ことはありますか。（あてはまるものすべてに○）

「療育・保育に関する情報が少ない」、「友だちとの関係づくりがうまくできない」の割合が
 50.0%と最も高く、次いで「本人の成長に不安がある」の割合が40.0%となっています。

単位：%

	回答者数	療育・保 育に関す る情報が 少ない	友だちと の関係づ くりがう まくでき ない	本人の成 長に不安 がある	費用など 経済的負 担が大き い	希望する 施設や保 育所 (園)・ 幼稚園に 入れない	
全体	10	50.0	50.0	40.0	30.0	20.0	
		施設での 療育・訓 練の機会 が少ない	通園・通 所の送り 迎えが大 変	小学校入 学時の学 校選択で 困ってい る	施設での 療育・訓 練の内容 に問題が ある	その他	無回答
		20.0	20.0	20.0	10.0	10.0	10.0

【令和元年度調査】

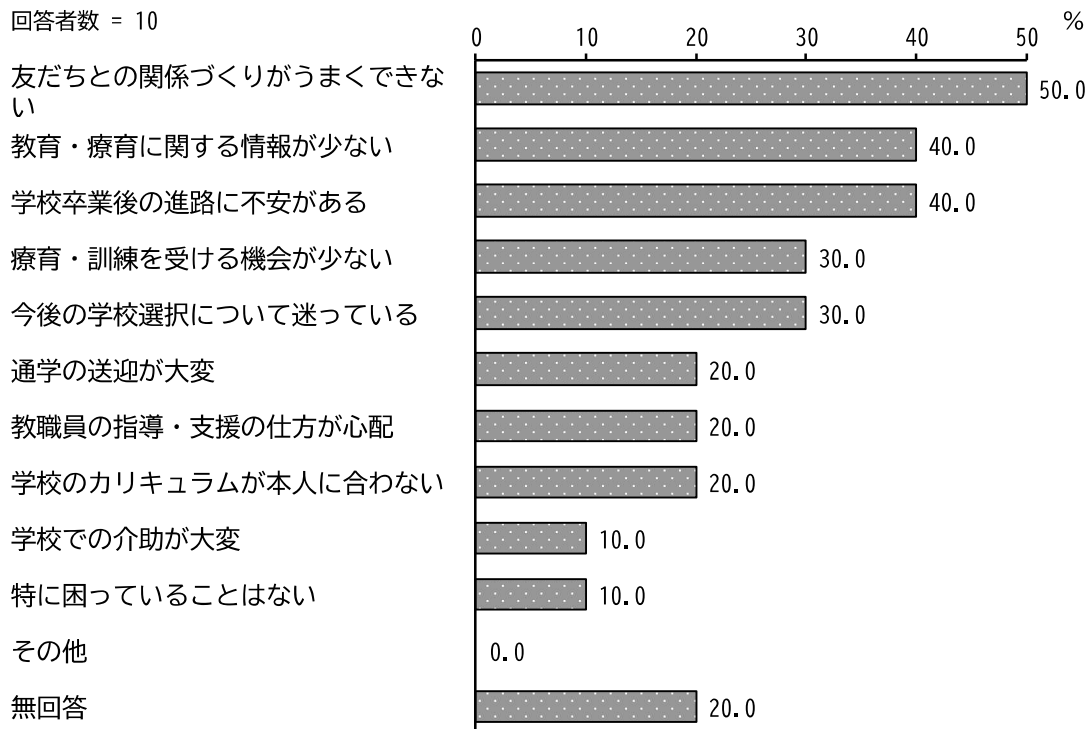
単位：%

	回答者数	本人の成 長に不安 がある	通園・通 所の送り 迎えが大 変	療育・保 育に関す る情報が 少ない	友だちと の関係づ くりがう まくでき ない	希望する 施設や保 育所 (園)・ 幼稚園に 入れない	費用など 経済的負 担が大き い
全体	26	46.2	42.3	38.5	30.8	23.1	19.2
		小学校入 学時の学 校選択で 困ってい る	施設での 療育・訓 練の機会 が少ない	施設での 療育・訓 練の内容 に問題が ある	特に困っ ているこ とはない	その他	無回答
		19.2	7.7	3.8	7.7	3.8	-

※令和元年度調査では、「特に困っていることはない」の選択肢がありました。

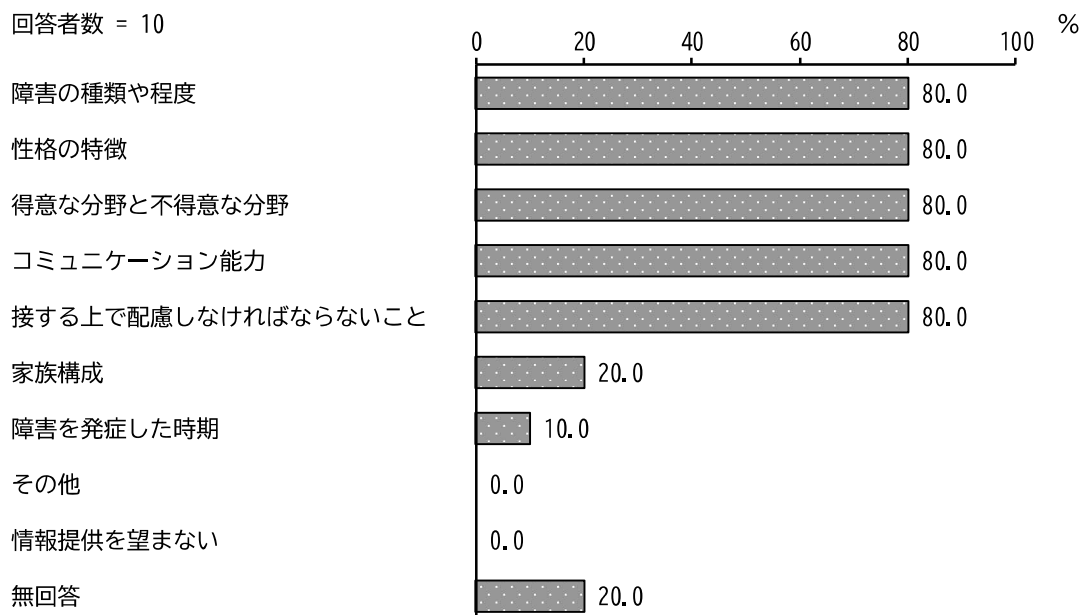
問 73 あなた（ご家族の方）は、学校や教育について、困っている（または過去に困った）ことはありますか。（あてはまるものすべてに○）

「友だちとの関係づくりがうまくできない」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「教育・療育に関する情報が少ない」、「学校卒業後の進路に不安がある」の割合が 40.0%となっています。



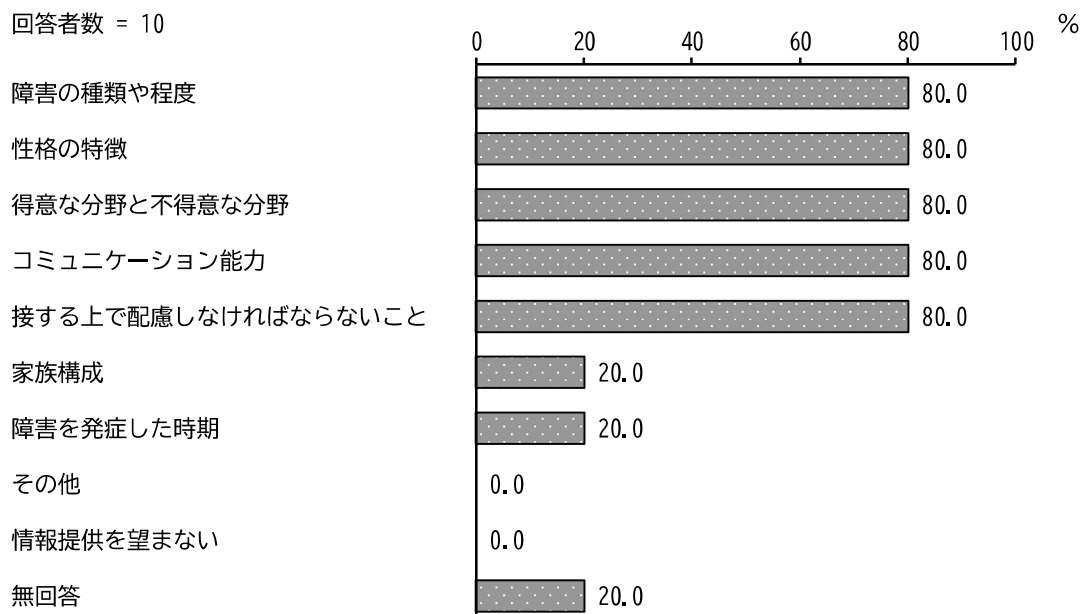
問 74 【18 歳未満の方がお答えください。】保護者の方は、療育・保育から小学校に入学する際に、保護者の同意があった場合、お子さんの支援に関するどのような情報が小学校に提供されるとよいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

「障害の種類や程度」、「性格の特徴」、「得意な分野と不得意な分野」、「コミュニケーション能力」、「接する上で配慮しなければならないこと」が 8 件となっています。



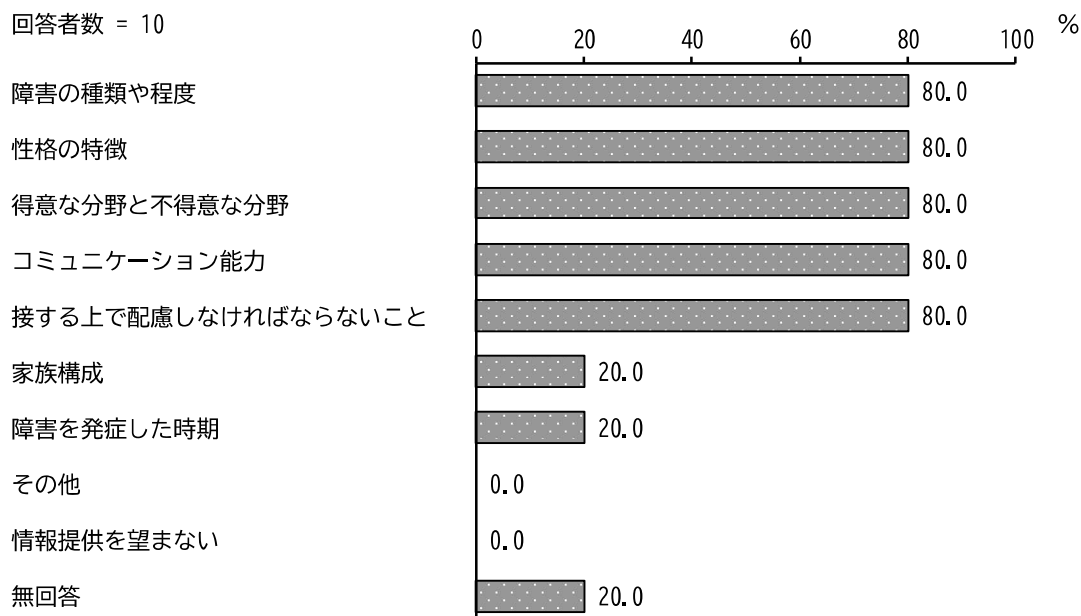
問 75 【18 歳未満の方がお答えください。】保護者の方は、小学校から中学校に入学する際に、保護者の同意があった場合、お子さんの支援に関するどのような情報が中学校に提供されるとよいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

「障害の種類や程度」、「性格の特徴」、「得意な分野と不得意な分野」、「コミュニケーション能力」「接する上で配慮しなければならないこと」が 8 件となっています。



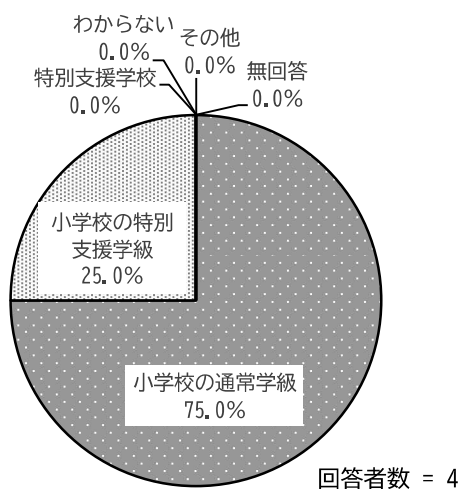
問 76 【18 歳未満の方がお答えください。】保護者の方は、中学校から高等学校に入学する際に、保護者の同意があった場合、お子さんの支援に関する どのような情報が高等学校に提供されるとよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「障害の種類や程度」、「性格の特徴」、「得意な分野と不得意な分野」、「コミュニケーション能力」「接する上で配慮しなければならないこと」が 8 件となっています。



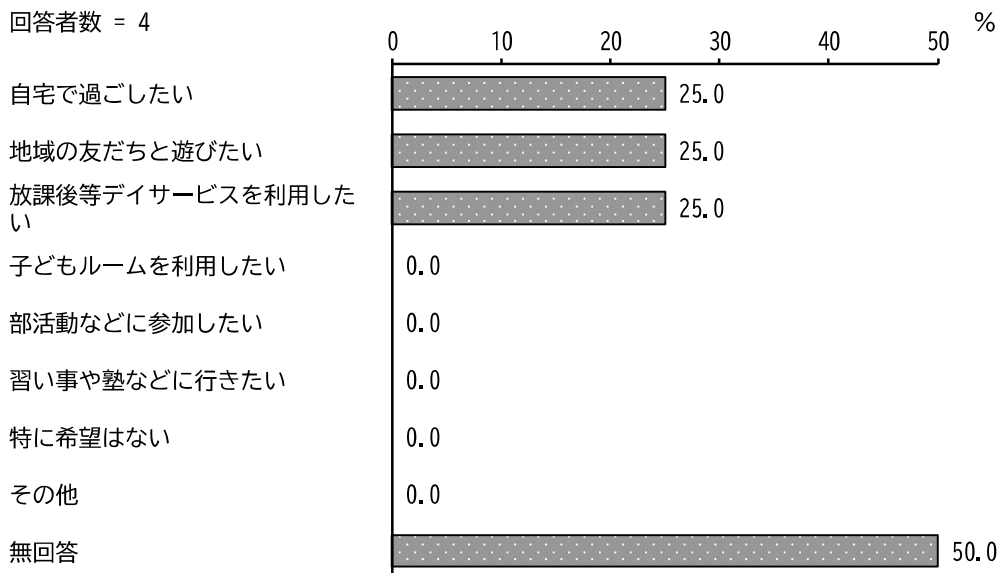
問 77 【あなたが小学校入学前の方がお答えください。】ご家族の方は、あなたが小学校に入学するとき、どの学校・学級に通わせたいと思いますか。(○は1つだけ)

「小学校の通常学級」が 3 件となっています。「小学校の特別支援学級」が 1 件となっています。



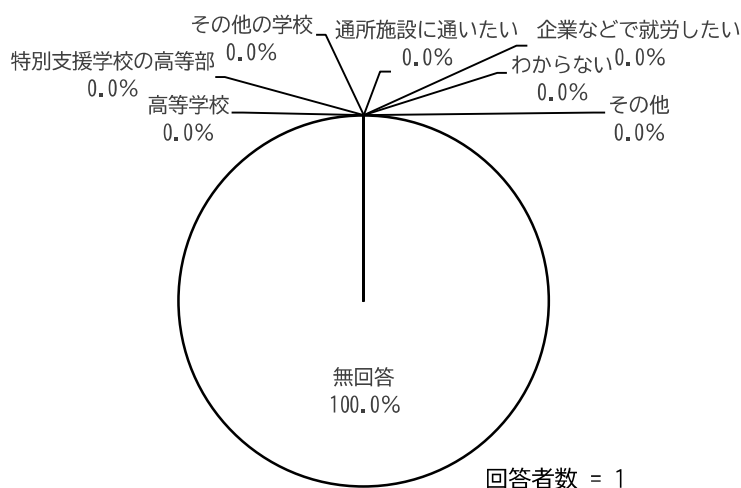
問 78 【あなたが在学中の方がお答えください。】あなた（やご家族の方）は、放課後や夏休みなどの過ごし方について、どのような希望をお持ちですか。（あてはまるものすべてに○）

「自宅で過ごしたい」、「地域の友だちと遊びたい」、「放課後等デイサービスを利用したい」が1件となっています。



問 79 【あなたが中学生の方がお答えください。】あなたは、中学校卒業後、どのような進路を希望していますか。（○は1つだけ）

有効回答がありませんでした。



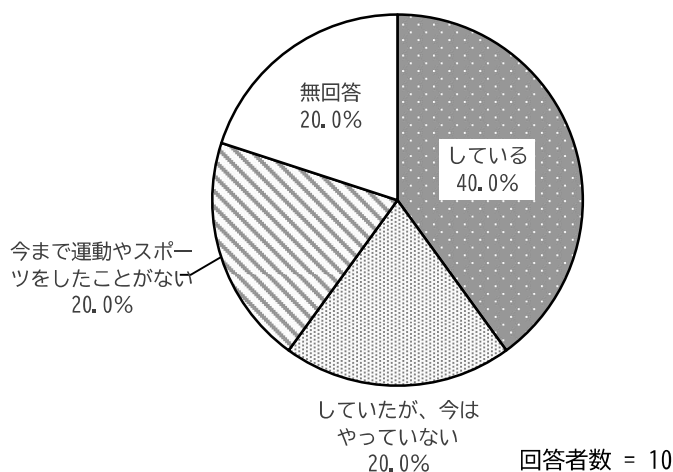
問 80 【あなたが高校生の方がお答えください。】あなたは、高等学校卒業後、どのような進路を希望していますか。(○は1つだけ)

有効回答がありませんでした。

(12) 運動やスポーツについて

問 81 あなたは、運動やスポーツをしていますか。(学校に通っている方は、学校の授業を除く) (○は1つだけ)

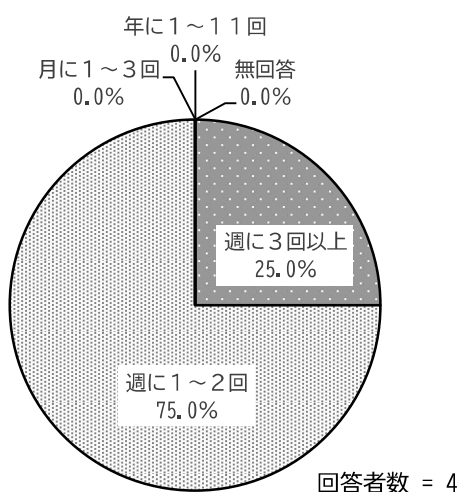
「している」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「していたが、今はやっていない」、「今まで運動やスポーツをしたことがない」の割合が 20.0%となっています。



【問 82～84 は、問 81 で、「1. している」を選択した方にお聞きします。】

問 82 あなたは、どのくらいの頻度で運動やスポーツをしていますか。(○は1つだけ)

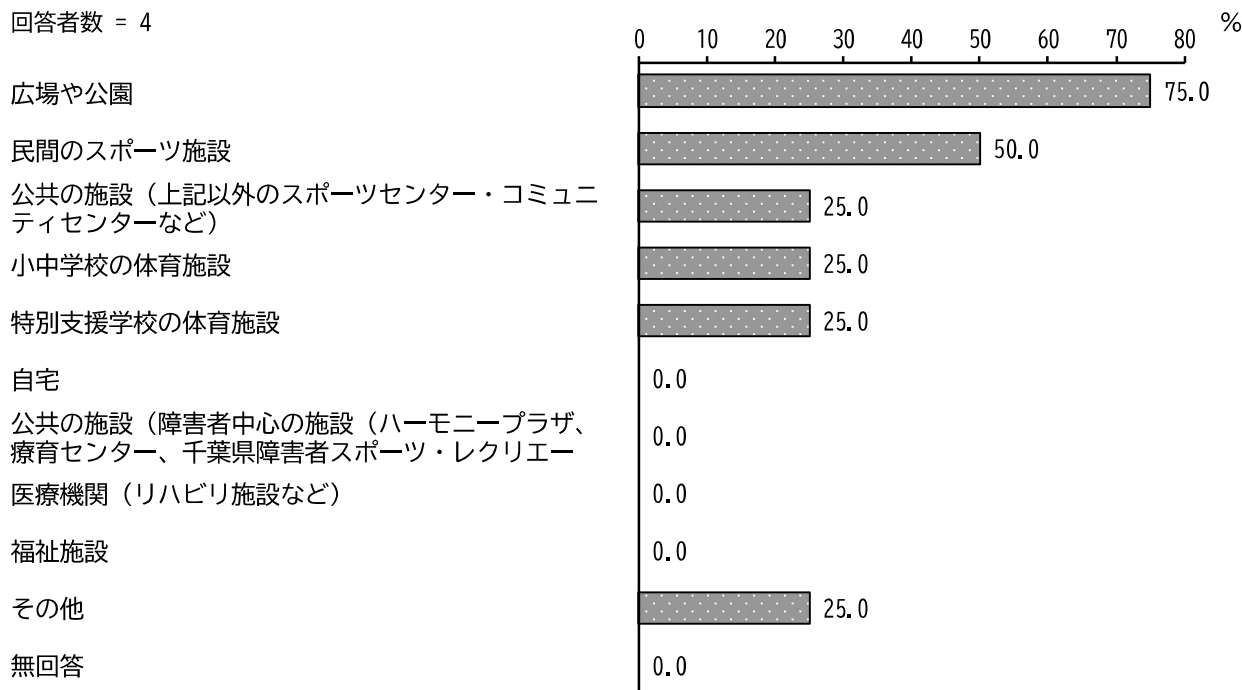
「週に1～2回」が3件となっています。「週に3回以上」が1件となっています。



問 83 あなたは、運動やスポーツをどこで行っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

「広場や公園」が3件となっています。「民間のスポーツ施設」が2件、「公共の施設（上記以外のスポーツセンター・コミュニティセンターなど）」、「小中学校の体育施設」、「特別支援学校の体育施設」、「その他」が1件となっています。

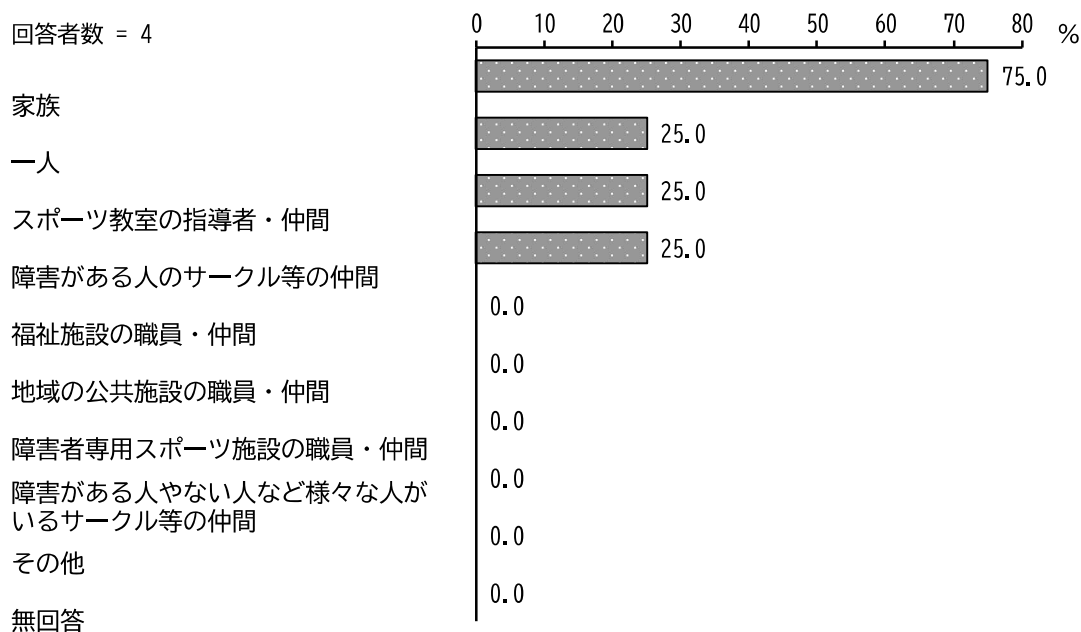
回答者数 = 4



問 84 あなたは、運動やスポーツを誰と行っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

「家族」が3件となっています。「一人」、「スポーツ教室の指導者・仲間」、「障害がある人のサークル等の仲間」が1件となっています。

回答者数 = 4



【問 81 で「1. している」または「2. していたが、今はやっていない」に○をつけた方におたずねします。】

問 85 あなたが行っている(行っていた)運動やスポーツの種目は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

「ウォーキング」、「卓球」が2件となっています。「ランニング・マラソン」、「水泳」などが1件となっています。

回答者数 = 6

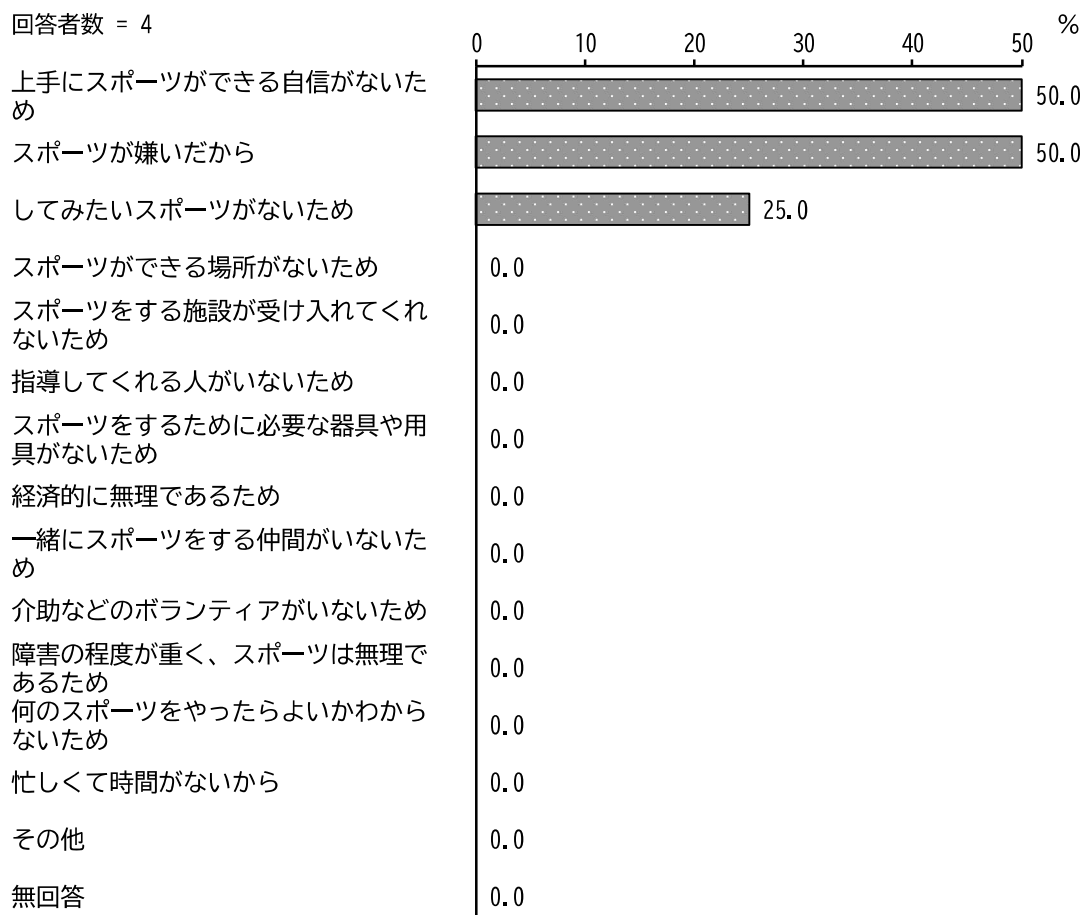


【問 81 で「2. していたが、今はやっていない」又は「3. 今まで運動やスポーツをしたことがない」に○をつけた方におたずねします。】

問 86 あなたがスポーツをしない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「上手にスポーツができる自信がないため」、「スポーツが嫌いだから」が2件となっています。
「してみたいスポーツがないため」が1件となっています。

回答者数 = 4

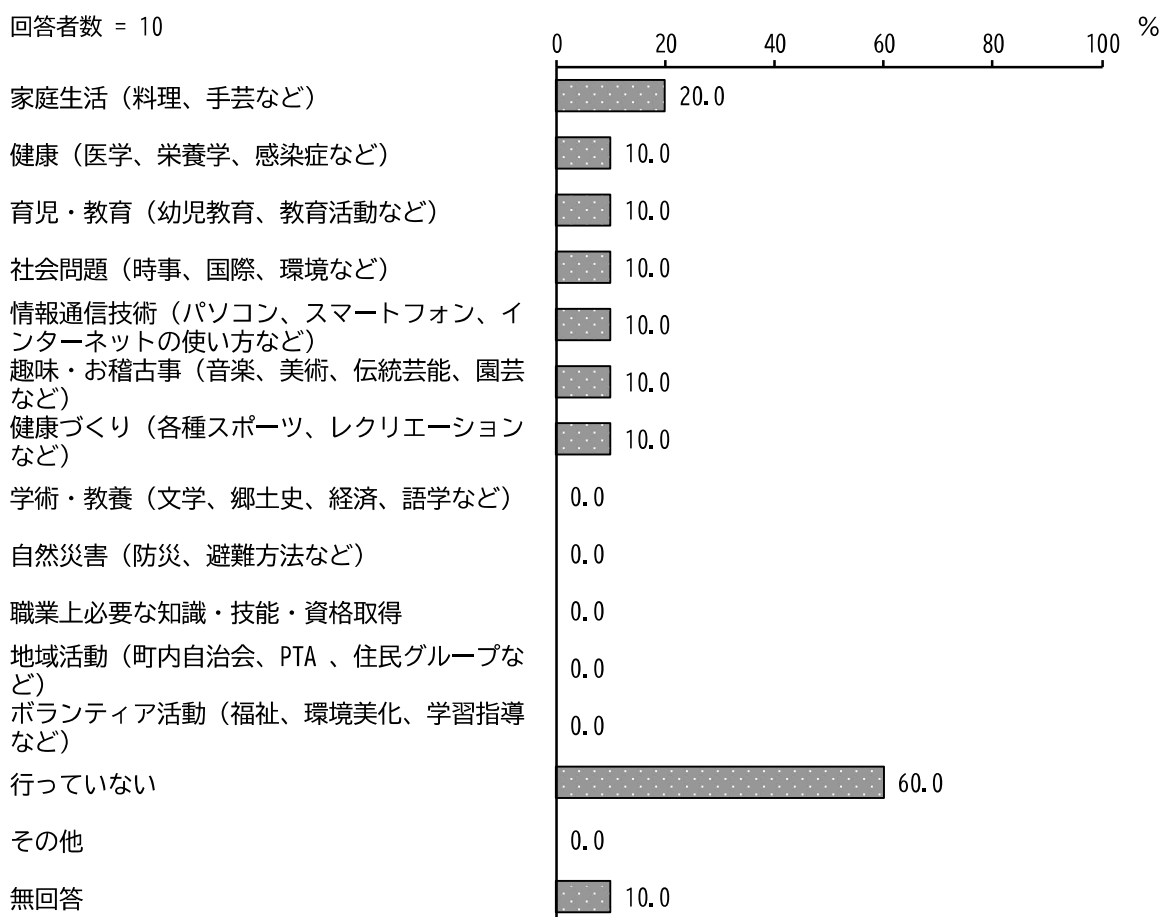


(13) 趣味や教養などの生涯学習活動について

問 87 次の選択肢は、趣味や教養などの、生涯学習に関する活動といえるものです。あなたがやっている（行っていた）活動は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

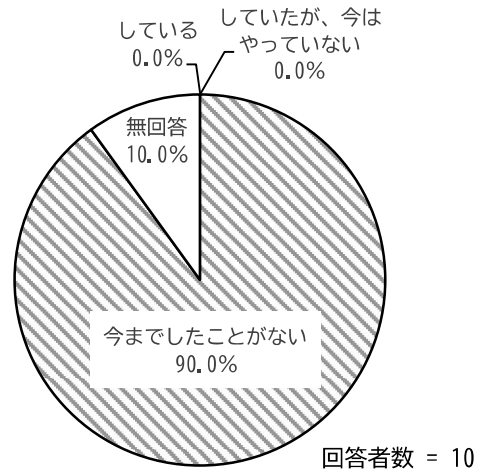
「行っていない」の割合が 60.0%と最も高く、次いで「家庭生活（料理、手芸など）」の割合が 20.0%、「健康（医学、栄養学、感染症など）」、「育児・教育（幼児教育、教育活動など）」などの割合が 10.0%となっています。

回答者数 = 10



問 88 あなたは、趣味や学習活動のため、生涯学習センター・公民館等で実施されている講座を受講したことがありますか。(学校に通っている方は、学校の授業を除く)
(○は1つだけ)

「今までしたことがない」の割合が90.0%と最も高くなっています。



【問 88 で「している」と回答した方におたずねします。】

問 89 あなたは、どのくらいの頻度で生涯学習センター・公民館等で実施されている講座の受講をしていますか。(○は1つだけ)

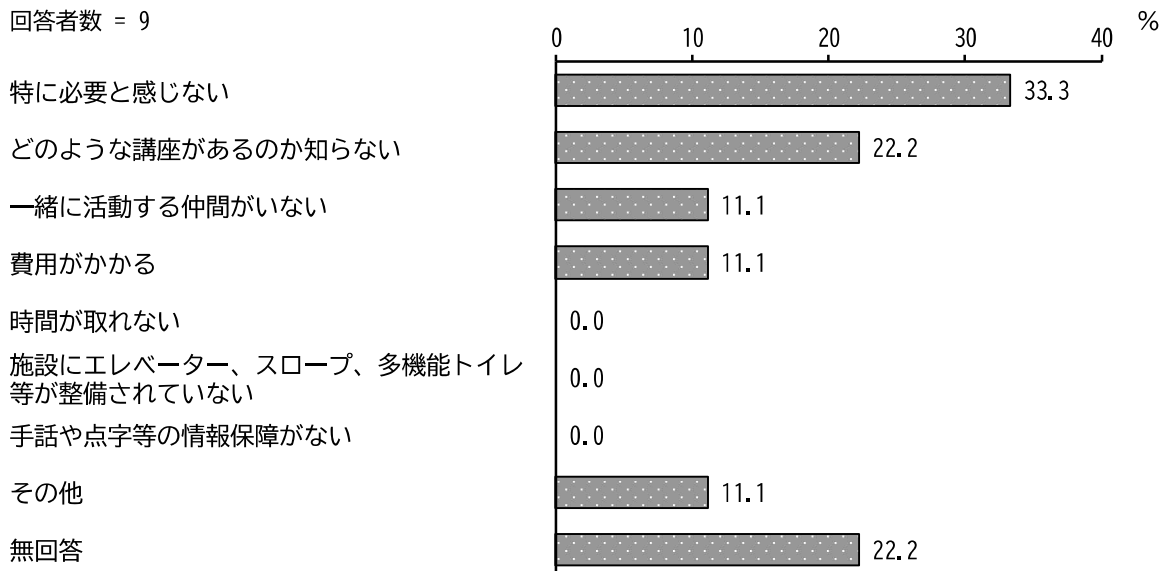
有効回答がありませんでした。

【問 88 で「2. していたが今はやっていない」または「3. 今までしたことがない」と回答した方におたずねします。】

問 90 あなたが趣味や学習活動のため、生涯学習センター・公民館等で実施されている講座を受講しない理由は何ですか。

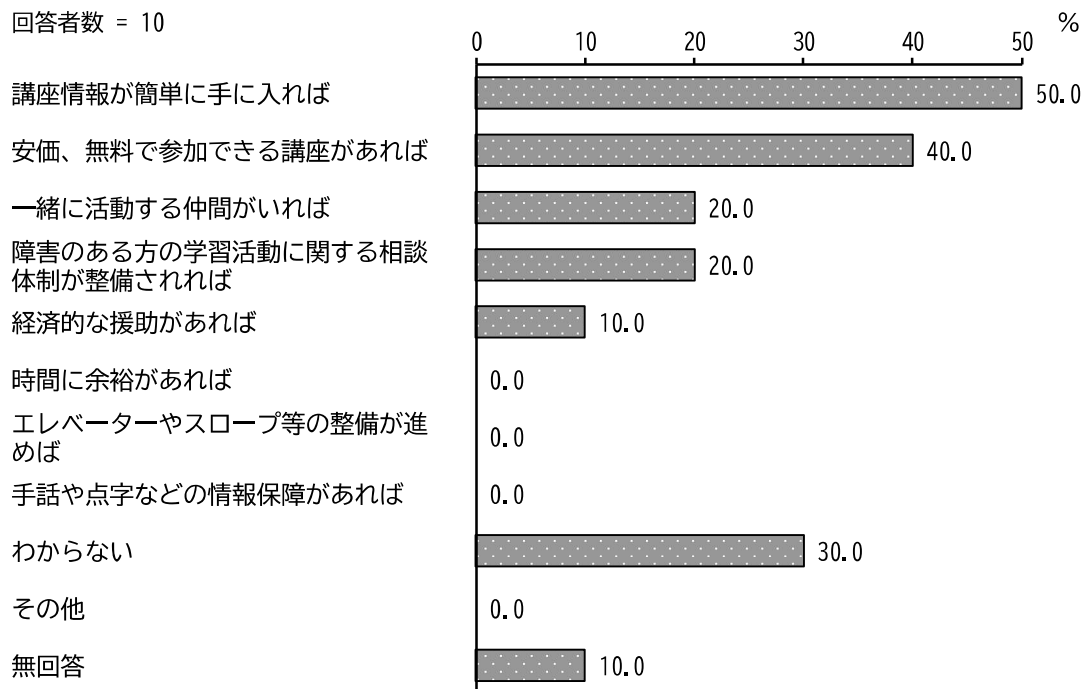
「特に必要と感じない」が 3 件となっています。「どのような講座があるのか知らない」が 2 件、「一緒に活動する仲間がいない」、「費用がかかる」が 1 件となっています。

回答者数 = 9



問 91 今後、障害のある方が、趣味や学習活動のため、生涯学習センター・公民館等で実施されている講座の受講を、より多く行うためには、どのようになればいいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「講座情報が簡単に手に入れば」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「安価、無料で参加できる講座があれば」の割合が 40.0%、「わからない」の割合が 30.0%となっています。



(14) 自由意見

障害福祉サービスや行政の取組について、何かご意見やご要望がありましたら、なんでも書いてください。

全部で2件の意見がありました。

	分類	件数	割合 (%)
1	福祉サービス	0	0.0
2	医療・健康	0	0.0
3	生活環境	0	0.0
4	雇用・就労	0	0.0
5	将来について	0	0.0
6	経済事情・経済的支援	0	0.0
7	行政・制度	2	100.0
8	その他	0	0.0
合計		2	100.0

◆意見の概要

※紙幅の都合により、内容を要約・抜粋している場合があります。

①行政・制度

意見	最新の診断名	年齢	性別	回答者
・様々な障害に対してそれぞれ対応が異なると思われます。そのすべてに対応する事はできなくても何か手伝える事があるのか、またはどのように接する事がよいのか具体的に知りたい。もっと交流の機会を増やしてハンディキャップのある方とのかかわりを持ちたい。無料で参加できるというレベルではなく、参加する事で特典がもらえる(障害者も、その他の人も両方)くらいこういう事にお金を使ってほしい。	特に診断は受けていない	5	男性	家族
気軽に発達に特性がある子の一時保育等利用できる様になりたいです。	特に診断は受けていない	4	男性	家族